

## A. 工事概要

1 工事種目 ◎ 印の付いたものが対象工事

建物別及び屋外		工事種別				
工事種別	41棟	42棟	43棟	44棟		外構
・ 空気調和設備						
◎ 換気設備	新設一式	新設一式	新設一式	新設一式		
・ 排煙設備						
・ 自動制御設備						
・ その他設備						
・						
◎ 衛生器具設備	新設一式	新設一式	新設一式	新設一式		
◎ 給水設備	新設一式	新設一式	新設一式	新設一式	新設一式	
◎ 排水通気設備	新設一式	新設一式	新設一式	新設一式		
◎ 給湯設備	新設一式	新設一式	新設一式	新設一式		
・ 消火設備						
◎ ガス設備	新設一式	新設一式	新設一式	新設一式		
・ 廉房器具設備						
・ さく井工事						
・ 净化槽設備						
・ その他設備						
・						
・						
・						
・						
・						

## B. 工事仕様書

1 一般仕様

- 1) 新設工事共通仕様書 (A. 1 工事種目において新設・増設一式とあるもの)  
 (1) 特記仕様、図面及び現場説明書 (現場説明に対する質問回答書を含む) に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁  
 営繕部監修の公共建築工事標準仕様書 (機械設備工事編) (令和7年版) 及び公共建築設備工事標準図 (機械設備工事編) (令和7  
 年版) による。  
 (2) 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事はそれぞれの工事の仕様書を適用する。

- 2) 改修工事共通仕様書 (A. 1 工事種目において改修・撤去一式とあるもの)  
 (1) 特記仕様書、図面及び現場説明書 (現場説明に対する質問回答書を含む) に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁  
 営繕部監修の改修工事標準仕様書 (機械設備工事編) (令和7年版) 及び公共建築設備工事標準図 (機械設備工事編) (令和7  
 年版) による。  
 (2) 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事はそれぞれの工事の仕様書を適用する。

2 特記仕様

- 1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。  
 2) 特記事項のうち選択する事項は、◎印の付いたものを適用する。  
 3) 受注者は、南海トラフ地震防災対策推進地域における工事にあっては、南海トラフ地震に関する情報 (臨時) が気象庁から出された場合には、工事中断の措置をとるものとし、これに伴う必要な補強・落下防止等の保全処置を講じなければならない。  
 上記事実が発生した場合は、契約書第27条 (臨機の措置) の規定による。

章	項目	特記事項																																																													
1 一般 共 通 事 項	① 機器姿図	姿図の形状及び寸法は、概略を示す。																																																													
	② 技能士	1) 技能士の適用は、次の職種による。 ◎ 配管 (建築配管作業) ・ 熱絶縁施工 (保温保冷工事作業) ・ 建築板金 (ダクト板金作業) ・ 冷凍空気調和機器施工 (冷凍空気調和機器施工作業) ・ 空気圧縮装置組立て作業 ・ 塗装 ・ さく井 (・ パーカッション式さく井工事作業 ・ ロータリー式さく井工事作業) ・ 鉄工 (・ 製缶作業 ・ 構造物鉄工作業) 2) 本工事は前項で指定する職種別に1名以上の一级技能士又は単一等級の資格を有する技能者が作業をするとともに、他の技能者に対し、施工品質の向上を図るために作業指導を行うこと。																																																													
	③ 工事写真	本工事においては、「営繕工事写真撮影要領 (令和5年改訂)」及び「デジタル工事写真の小黒板情報電子化について」による他、監督員の指示により撮影し提出する。																																																													
	④ 施工計画書	工種別施工計画書 該当する工種別に作成し、監督員に提出する。																																																													
	⑤ 総合調整	本工事として下記の測定表を提出する。 総合調整の項目 ◎ 風量調整 ・ 水量調整 ・ 室内外空気の温湿度測定 ◎ 飲料水の水質の測定 (項目) ◎ 初期運転状態の記録 ・ 驚音の測定 ・ 振動調整 ・ 室内空気流じんあいの測定 ・ 雜用水の水質の測定 (項目)																																																													
	⑥ 地中埋設工事等	(1) 地中埋設配管 (排水管を除く) 1) 地中埋設桿 ◎ 要 (図示の箇所) (・コンクリート製 ・ 鉄製 ・ アルミ製) ・ 不要 2) 埋設表示テープ ◎ 要 (排水管を除く) ・ 不要 3) 埋戻土及び盛土 ◎ 根切土中の良質土 ・ 場外搬入土 ◎ 山砂の類 地中埋設する管及び被覆樹脂に損傷を与えないよう山砂の類で周囲を埋め戻し保護すること。 ※【標準仕様書】第2編第7節2.7.1一般事項及び監理指針第1章第7節2.7.1(a)地中配管に準じて施工すること。 4) 地中埋設の鋼管類 (排水配管の鋼管類及び合成樹脂等で外面を被覆された部分は除く) の防食処理 ・ ベトロラタム系 ・ プチルゴム系 ・ プラスチックテープ																																																													
	⑦ 貫通部の処理	不燃材料以外の配管が防火区画を貫通する場合は、建築基準法令に適合する工法、又は、(財)日本建築センター防災評定委員会の評定済工法とする。さらに、消防法令による防火区画を貫通する場合は、消防法令に適合する工法、又は、(財)日本消防設備安全センター評定済工法による。																																																													
	⑧ 発生材の処理等	・ 引き渡しを要するもの ( ) ・ 特別管理産業廃棄物 ( ) ・ 再生資源化を図るもの ( ) ・ 石綿含有品 (・ 配管用成形保温材 ・ フランジ用ガスケット (・ 配管 ・ ダクト ・ ボイラー本体)) ・ 上記以外の発生材の処分地 ( ) ・ 撤去する配管、ダクト等の保温は分離する ・ 配管、ダクト等の支持金物、吊りボルト等は本工事にて撤去する																																																													
	⑨ 容量等の表示	(1) 機器類の能力、容量等は表示された数値以上とする。 (2) 電動機出力、燃料消費量、圧力損失等は、原則として表示された数値以下とする。																																																													
	⑩ 耐震措置	設備機器の固定は、施設の分類に応じて次による。 (1) 機器の据付及び取付 (対象は監督員との協議による) 設計用水平地震力は、機器の質量 [kN] (水槽その他の貯水にあっては満水時の液体質量を含む機器総重量) に設計用水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用水平震度は次による。 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">局部震度法による建築設備機器の設計用水平震度</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">設置場所</th> <th rowspan="2">機器種別</th> <th colspan="2">・ 特定の施設</th> <th>◎ 一般の施設</th> </tr> <tr> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">上層階</td> <td>機器</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>防振支持の機器</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>水槽類</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">中間階</td> <td>機器</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>防振支持の機器</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>水槽類</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">1階及び地下階</td> <td>機器</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> <td>0.6</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>防振支持の機器</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>水槽類</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> </tbody> </table>	局部震度法による建築設備機器の設計用水平震度					設置場所	機器種別	・ 特定の施設		◎ 一般の施設	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	上層階	機器	2.0	1.5	1.5	1.0	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5	水槽類	2.0	1.5	1.5	1.0	中間階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6	1階及び地下階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6	水槽類	1.5	1.0	1.0
局部震度法による建築設備機器の設計用水平震度																																																															
設置場所	機器種別	・ 特定の施設		◎ 一般の施設																																																											
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器																																																										
上層階	機器	2.0	1.5	1.5	1.0																																																										
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5																																																										
	水槽類	2.0	1.5	1.5	1.0																																																										
中間階	機器	1.5	1.0	1.0	0.6																																																										
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0																																																										
	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6																																																										
1階及び地下階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4																																																										
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6																																																										
	水槽類	1.5	1.0	1.0	0.6																																																										

上層階とは2~6階建の場合は最上階、7~9階建での場合は上層2階、10~12階建での場合は上層3階、13階建以上の場合には上層4階とする。

中間階とは階階、1階を除く各階で上層階に該当しないものとする。(平屋建では1階と屋上で構成され中間階はなし。)

重要機器は次による。

- ・ タンク類 ・ 防災機器 ・ ボイラー ・ 冷温水機 ・ 冷却塔 ・ 中央監視装置 ・ 消火設備機器 ・ 排煙設備機器
- (2) 設計用鉛直地震力は、設計水平地震力の1/2とした値とする。

岐阜県機械設備工事標準仕様書	改訂年月日 令和5年4月1日

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎(岐南第4区画)新築工事		
種別	岐南4区画機械設備特記仕様書	図面番号	M01/M20
縮尺	N S	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai設計室有限公司		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号 杉山雅章印		

一般共通事項	⑪配管	(1)ステンレス鋼管の接合は、下記による。 呼び径60S以下(・SAS322を満足した接手) (2)建物導入部配管の変位吸収方法は標準図施工4.5(建築物導入部の変位吸収配管要領)による。 (a)・(b)・(c) (3)溶接部の非破壊検査 不要 要( ) (4)給水に使用するポリエチレン管は、呼び径50以下は(・1種(軟質)・2種(硬質))の2層管とし75以上の管は、JWWA K 145による。 (5)呼び径50以下のポリエチレン管の継手は下記による。 金属継手 (JWWA B 116)
	⑫管の接合	(1) 鋼 管 80A以下 ◎ ネジ 100A : ネジ ◎ フランジ : 溶接 125A以上 : ネジ フランジ : 溶接 ※排水、通気管の場合には、ねじ接合とする。 (2) ライニング鋼管 80A以下 ◎ ネジ 100A以上 ◎ フランジ : ネジ(・内外面ライニング管 その他 ) ※止むを得ず現場でフランジを取付ける場合は、監督職員の承諾を受け、標準図(施工2)による。 (3) 外面被覆鋼管 80A以下 : ネジ 100A : ネジ ◎ フランジ : 溶接 125A以上 : フランジ : 溶接
	⑬弁類	特記のない弁は、JIS又はJV 10Kとする。 油系に使用する弁は、10K(マレアブル弁等)とする。 水道直結給水配管系に使用する弁は、JIS又はJV 10Kとする。 ステンレス鋼管に取付ける呼び径65以上の弁は、ステンレス製とする。 ◎弁名札及び閉鎖状況を取り付ける。
	14 絶縁フランジ・絶縁継手	図示の箇所に取り付ける。
	15 鋼管用伸縮管継手	・ペローズ形 ・スリーブ形
	⑯防振吊り金物及び防振支持金物	次の配管には防振吊り金物(・シングル・ダブル)又は、防振支持金物を設ける。 ただし、屋外及び地下ピット内等を除く。 ・口径65A以上の配管(・冷温水・冷却水・冷水)
	⑰保温及び塗装	1) 保温材の種類(・(イ)ロックウール保溫材 ◎(ロ)グラスウール保溫材 ・(ハ)ポリスチレンフォーム保溫材) 2) 保溫の種別(下記表の他は標準仕様書による) *仕上げ記号は、標準仕様書による。
	⑱はつり	3) 次の金属電線管は塗装を行う。(・屋外露出・ ) 既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴開けは、図面に特記のない場合はダイヤモンドカッターによる。 穴開けを行う際は、超音波探査等の機器で鉄筋、電線管等の探査を行う。 ( )書き又は△を頭に付した室名は直天井を示し、その他は二重天井を示す。
	19 天井仕上区分	図面に特記なき場合は、別表-1「他工事との取合い区分表」による。ただし、これにより難い場合は監督員と協議する。
	⑳他工事との工事区分	電線及びケーブルの規格は標準仕様書第4編1.5.1表4.1.11による。
	㉑電線類	電線類は、EMケーブルを使用する。(機器、盤類を除いてもよい。)
	㉒その他	1. 屋外で使用する鋼材等は、(・溶融亜鉛めっき仕上げ・ステンレス鋼材)とする。 2. ディーゼルエンジン車両の適正燃料の使用について。 (1)ディーゼルエンジンを動力とする車両にはJIS規格の軽油を使用すること。 (2)ディーゼルエンジンを動力とする車両の燃料検査があった場合には協力すること。 3. 屋外設置のマンホール類には用途名を入れる。 4. 現場内の資材の保管に当たっては直射日光、風雨に曝されないよう十分な対策を講じること。(屋根下での保管、棚での保管等) 5. 系統、管種ごとに色分けし施工図を作成すること。
改修関係事項	1 改修共通仕様書	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)(令和7年度版)を使用する。(以下改修標仕という)
	2 再使用機器	取外し再使用機器は、清掃のうえ取付ける。また、電気使用機器は絶縁抵抗を測定を行う。
	3 既設との取合い	ただし、絶縁劣化等使用に耐えない場合は、監督員に報告する。
	4 施工調査	本工事施工に伴う既設設備の軽微な加工改造は、本工事とする。 下記によるほか、「改修標仕」第1編1.5.1及び1.5.2による。 施工計画調査 調査項目 調査範囲 方法 図示
	5 養生	事前調査 調査項目 調査範囲 方法 図示 既存部分の養生は、下記によるほか「改修標仕」第1編3章による。
	6 既設ダクトの再利用	養生範囲(・図示・ ) 養生方法(・ ) 「改修標仕」第3編2.2.6「既設ダクトの再利用」による。
	7 非破壊検査等	「改修標仕」第3編2.2.7「ダクト清掃」を・ 行う・ 行わない 超音波探査等による埋設物の調査を行う。範囲は監督職員の指示による。 ・既設図面による対象の有無を確認(鉄筋、電線管等) ・断線時の影響範囲の確認(停電・断線等)及び施設管理者への周知 ・断線時の復旧に関する計画の作成及び資材等の準備
	8 試験	(1)各種配管の試験は、新設配管に適用する。 (2)新設配管は、既設配管との接続前に試験を行う。

改修関係事項	9 撤去工事	撤去する配管、ダクト等の保温は分離する。 撤去する配管、ダクト等の支持金物、吊りボルト等は本工事にて撤去する。 石綿含有分析調査 本工事 別途工事 石綿撤去方法 図示による。
	10 冷媒(フロン系)の回収	冷凍機等の撤去に伴う冷媒の回収方法は「改修標仕」第3編2.4.3によるほか、以下により行うこと。 (1)冷媒の回収は、「特定製品に係るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等に関する法律(フロン回収破壊法)」にしたがって行い、監督員に次の書類の写しを提出すること。 (ア) 第一種フロン類回収業者登録通知書 (イ) フロン類回収に携わる者の知見に関する説明書 (ウ) 回收量等に関する報告書 (2)家庭用エアコン等で「特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)」の対象となっているものは、同法に従ってリサイクルを行い監督員に次の書類を提出すること。 (ア) 「特定家庭用機器廃棄物管理票(家電リサイクル券)」 撤去する前に、フロンを屋外側ユニットに集める作業(ポンプダウン)を行う。 (3)パッケージ形空気調和機の移設等により、冷媒の回収が必要となる場合においても上記に準じて冷媒の大気中への放出を防止する措置を講じること。 (4)冷媒回収費用は(・本工事・別途)とする。 (5)フロン類の充填、回収については、以下の書類を提出すること。 ・冷媒充填・回収証明書(新設、撤去時)の写し・冷媒漏えい点検・整備記録簿(新設時)
	11 冷媒(フロン系)の処理	・要 都道府県知事の登録を受けたフロン類改修業者に引き渡しを行うこと。 その際にはフロン回収・破壊法に基づき、「フロン回収処理管理票(兼引取証明書)」の交付を行うこと。 処理費は(・本工事・別途)とする。 また、フロン類の処理については、再生証明書又は破壊証明書の写しを提出すること。
	12 仮設備	・不要 仮設備項目(・ ) 仮設備期間(・ 図示・ )
	1 設計温湿度	外 気 屋内(調整目標値) 全 て 一 般 系 統 温度(DB) 温度(RH) 温度(DB) 温度(RH) 温度(DB) 温度(RH) 温度(DB) 温度(RH) 夏季 ℃ % ℃ % ℃ % ℃ % 冬季 ℃ % ℃ % ℃ % ℃ %
	2 ダクト	・低圧ダクト・コーナーボルト工法(長辺の長さが1,500mm以下の部分)(・共板フランジ工法・スライドオンフランジ工法) ・アングルフランジ工法・スパイラルダクト・グラスウールダクト ・高圧1ダクト(適用範囲は図示による)
	3 チャンバー	(1)内貼りを施すチャンバーの表示寸法は外法を示す。 (2)空気調和機に取り付けるサプライチャンバー、レタンチャンバー及びダクト系で消音内貼りしたチャンバーには、点検口を設置寸法は図示による。 (3)外壁に面するガラリに直接取付けるチャンバー及びホッパーは雨水の滞留のないように施工する。
	4 ダンパー	(1)防煙ダンパー 復帰方式(遠隔(定格入力はDC24V、0.7A以下)) (2)ビストンダンパー 復帰方式(・遠隔・ )
	5 風量測定口	図示の位置に取り付ける。
	6 配管材料	(1)冷水管 ・配管用炭素鋼钢管(白) ・ステンレス钢管(SUS304) ・架橋ポリエチレン管(20A以下) (2)冷却水管 ・配管用炭素鋼钢管(白) (3)空調用排水管 ・配管用炭素鋼钢管(白) ◎硬質ポリ塩化ビニル管(VP) (4)冷媒管 ・断熱材被覆钢管(・ 製造者標準仕様 ◎液管10mmガス管20mm) (5)膨張管、空気抜き管及び膨張タンクよりボイラー等への補給水管は配管用炭素鋼钢管(白)とする。 (6)加湿用給水管 ・ステンレス钢管・ボリ粉末钢管(PA又はPB)・塩ビライニング钢管(VA又はVB) (7)蒸気管 ・配管用炭素鋼钢管(黒) ・圧力配管用炭素鋼钢管(黒)Sch40 遠管 ・圧力配管用炭素鋼钢管(黒)Sch80 (8)油管 ・配管用炭素鋼钢管(黒)
	岐阜県地方競馬組合	工事名 厥舎(岐南第4区画)新築工事 種別 岐南4区画 機械設備特仕様書2 図面番号 M02/M20 縮尺 N S 作成年月 令和7年12月 設計者 Ai設計室有限公司 一級建築士氏名印 大臣登録244782号 杉山雅章印

7 保温及び消音内貼	<p>下記によるほか、標準仕様書第2編3、1、4による。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>建物内の空気抜き管の保温は標準仕様書第2編3、1、4の温水管の項により、空気抜き対象管から空気抜き弁までとする。</li> <li>膨張管、空気抜き管及び膨張タンクよりボイラー等への補給水管の保温は、標準仕様書第2編3、1、4の温水管の項による。</li> <li>暗渠内（ピット内を含む）の空調用ドレン管は保温（・無・有）とする。</li> <li>冷媒管の保温外装は下記による。（但し、天井内、機械室内、PS内は保温外装不要）</li> </ul> <table border="1"> <tr><td>屋内露出</td><td>・ 保温化粧ケース（材質：）</td><td>・ 合成樹脂製カバー</td></tr> <tr><td>屋外露出</td><td>・ 保温化粧ケース（材質：）</td><td>・ カーボン化粧板</td><td>・ 溶融アルミニウム化粧板</td><td>・ ステンレス鋼板</td></tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>暖房室及びその天井内を通る外気ダクトには保温を行う（保温の厚さ 25mm）</li> <li>送りダクトの保温要（保温の厚さ 25mm、範囲は図示による）</li> <li>外気ダクトの保温要（保温の厚さ 25mm、範囲は図示による）</li> <li>排気ダクトの保温要（保温の厚さ 25mm、範囲は図示による）</li> </ul>	屋内露出	・ 保温化粧ケース（材質：）	・ 合成樹脂製カバー	屋外露出	・ 保温化粧ケース（材質：）	・ カーボン化粧板	・ 溶融アルミニウム化粧板	・ ステンレス鋼板											
屋内露出	・ 保温化粧ケース（材質：）	・ 合成樹脂製カバー																		
屋外露出	・ 保温化粧ケース（材質：）	・ カーボン化粧板	・ 溶融アルミニウム化粧板	・ ステンレス鋼板																
<p>①ダクト</p> <p>2 風量測定口</p> <p>3 ダンパー</p> <p>④シールする排気ダクトの系統</p> <p>5 チャンバー</p> <p>⑥保温</p>																				
換気設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>低圧ダクト ①コーナーボルト工法（長辺の長さが1,500mm以下の部分） ②共板法兰ジ工法 ③スライドオン法兰ジ工法</li> <li>高圧1ダクト ④アングル法兰ジ工法 ⑤スパイラルダクト</li> <li>ステンレスダクト及び塩化ビニルダクト（適用範囲及び仕様は図示による）</li> <li>厨房系統の排気ダクトは標準仕様書第3編1、14、3、5のダクトの板厚の項より一番手厚いものを使用する。 図示の位置に取り付ける。 空気調和設備の当該項目による。</li> <li>厨房系統 ①浴室（シャワー室、脱衣室を含む）系統</li> <li>空気調和設備の当該項目による。</li> <li>全熱交換器用のダクト（保温の厚さ 25mm、範囲は図示による）</li> <li>外気取入れ用のダクト（保温の厚さ 25mm、範囲は図示による）</li> <li>排気用ダクト（保温の厚さ 25mm、範囲は図示による）</li> <li>多湿箇所のダクト（保温の厚さ 50mm、範囲は図示による）</li> <li>⑥厨房及び湯沸し室の排気ダクト（保温の厚さ 50mm（RW）、範囲は図示による）</li> <li>・ 亜鉛板 ⑦普通鋼板（厚1.6mm）</li> </ul>																			
	<p>1 中央監視制御</p> <p>2 中央監視制御装置の</p> <p>3 電気計装用配線</p>																			
	<p>2 小便器</p> <p>③自動水栓の電源供給</p> <p>④紙巻器</p> <p>5 水石けん入れ</p> <p>⑥水栓</p> <p>⑦掃除流し</p> <p>8 和風大便器耐火カバー</p>																			
	<p>洗浄水量は4L/回以下とし、使用状況により洗浄水量が制御できるものとする。</p> <p>①AC100V ②乾電池 ③自己発電</p> <p>ステンレス製とし ④棚付きワンタッチ（スペア付）式 ⑤ワンタッチ式 ⑥ワンタッチ（スペア付）式</p> <p>・ 手洗器一体型（衛生器具取付け） ⑦手洗器分離型（・壁取付け ⑧カウンター取付け）</p> <p>・ 洗面器には水石けん入れは不要</p> <p>⑨耐寒水栓（吊コマ） ⑩湯沸室流し用の水栓は泡沫式とする。 ⑪カウンター取付け形</p> <p>排水口は（・目皿及び鎖付き共栓 ⑫目皿 ⑬鎖付き共栓）とする。</p> <p>和風大便器の防火区画貫通処理は標準図による。</p>																			
	<p>①配管材料</p> <p>②引込み納付金</p> <p>③量水器</p> <p>④量水器枠</p> <p>5 水栓柱</p> <p>⑥管の中埋設深さ</p> <p>7 凍結深度</p>																			
	<p>(1)一般配管 ①ステンレス鋼管（SUS304） ②ポリ粉末鋼管（・PA ③PB）</p> <p>④塩ビライニング鋼管（・VA ⑤VB）</p> <p>上記の選択で、ポリ粉末鋼管または塩ビライニング鋼管を使用する場合、厨房、浴室等のシンダー内配管は（・PD ⑥VD）とする。</p> <p>(2)地中埋設配管 ⑦ステンレス鋼管（SUS316）（・建物内 ⑧屋外部分） ⑨硬質ポリ塩化ビニル管（⑩HIVP ⑪VP）</p> <p>・ ポリエチレン管（屋外埋設部分） ⑫ポリ粉末鋼管（PD） ⑬塩ビライニング鋼管（VD）</p> <p>(3)水道直結配管 引込みは水道事業者の指定による。量水器以降は(1)及び(2)による。</p> <p>⑭要（⑮本工事25A 396,000円（税込み） ⑯別途工事） ⑰不要</p> <p>親メーター（⑯貸与品 ⑰買取） ⑱親メーターの形式（⑲現地表示式 ⑲遠隔表示式）</p> <p>子メーター（⑯買取 ⑰貸与品） ⑱子メーターの形式（⑲現地表示式 ⑲遠隔表示式）</p> <p>・ 水道事業者指定品（⑯貸与品 ⑰買取） ⑱標準図MC形</p> <p>・ 合成樹脂製 ⑲人造石とぎ出し製 ⑲ステンレス製 ⑲アルミニウム合金製</p> <p>埋設深さは原則として、車両通行部分では管の上端より（⑯600mm ⑰mm）以上 その他の部分では管の上端より（⑯300mm ⑰mm）以上</p> <p>・ 変位を吸収できるようにスリーリングとする。</p> <p>屋外配管の凍結深度は mmとする。</p>																			
	<p>①配管材料</p> <p>(1)屋内汚水管</p> <p>・ 排水用塩ビライニング鋼管 ②耐火二層管</p> <p>・ コーティング鋼管 ③リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管（JIS認定品 VP）</p> <p>・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（RF-VP）</p> <p>④硬質ポリ塩化ビニル管（⑤VP ⑥VU）</p> <p>雑排水管・通気管</p> <p>・ 配管用炭素鋼鋼管（白） ⑦リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管（JIS認定品 VP）</p> <p>・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（RF-VP） ⑧耐火二層管</p> <p>⑨硬質ポリ塩化ビニル管（⑩VP ⑪VU）</p> <p>ポンプアップ排水管</p> <p>・ 配管用炭素鋼鋼管（白）</p> <p>・ コーティング鋼管</p> <p>衛生器具廻り</p> <p>⑩ビニル管</p> <p>・ 鉛管</p> <p>(2)屋外 第1樹以降及び樹間</p> <p>⑪硬質ポリ塩化ビニル管（⑫VP ⑬VU）</p> <p>・ 排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管（REP-VU）</p> <p>・ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管（RS-VU）</p> <p>・ コンクリート管（・外径管1種のB形 ⑭）</p> <p>リサイクルビニル管の適用範囲（RF-VP）：屋内の無圧の排水配管用 (REP-VU)：無圧排水用途の硬質塩化ビニル管 (RS-VU)：埋設部で無圧の一般流体輸送配管用</p>																			
	<p>排水設備</p> <p>2 洗面器等の排水管</p> <p>③試験</p> <p>④放流納付金</p> <p>⑤樹蓋</p>																			
	<p>(1)洗面器及び手洗器に直結する排水管は器具トラップより1サイズアップとする。</p> <p>(2)給湯室流し等の床上部分の配管は、硬質塩化ビニル管を使用してもよい。</p> <p>配管終了後に満水試験を行い、衛生器具等の取付完了後に行う試験は（⑥通水試験 ⑦煙試験）とする。</p> <p>・ 要（・本工事 ⑧別途） ⑨不要</p> <p>屋外設置のマンホール類には雨水、汚水等の用途名を入れること。</p>																			
	<p>①配管材料</p> <p>②保溫</p> <p>3 その他</p>																			
	<p>給湯設備</p> <p>1 配管材料</p> <p>2 屋内消火栓種別</p> <p>3 屋内消火栓開閉弁</p> <p>4 地中埋設配管の接合</p> <p>5 保溫</p>																			
	<p>(1)屋内消火栓用 一般 ①配管用炭素鋼鋼管（白） ②圧力配管用炭素鋼鋼管（sch-40） ③ステンレス鋼管（SUS304）</p> <p>地中 ④外面被覆鋼管（・VS ⑤VS（sch-40） ⑥ステンレス鋼管（SUS316）</p> <p>(2)屋外消火栓用 一般 ①配管用炭素鋼鋼管（白） ②圧力配管用炭素鋼鋼管（sch-40）</p> <p>地中 ④外面被覆鋼管（・VS ⑤VS（sch-40） ⑥ステンレス鋼管（SUS316）</p> <p>(3)連結送水用 一般 ①配管用炭素鋼鋼管（白） ②圧力配管用炭素鋼鋼管（sch-40）</p> <p>地中 ④外面被覆鋼管（・VS ⑤VS（sch-40） ⑥ステンレス鋼管（SUS316）</p> <p>易操作性1号消火栓 ⑦広範囲型2号消火栓 ⑧1号消火栓 ⑨2号消火栓</p> <p>箱内に別途機器（発信機及び電飾）取付用の板を設ける。</p> <p>・ 10K ⑩外面被覆鋼管の呼び径100以下はねじ接合とする</p> <p>・ 屋外露出部分 ⑪ポンプ室内 ⑫有（標準仕様書第2編3、1、5の給水管の項による。） ⑬無</p>																			
	<p>①ガスの種類</p> <p>②配管材料</p> <p>③ガス充てん容器</p> <p>④ガスマータ</p> <p>5 ガス漏れ警報器</p> <p>⑥気密試験の保持時間</p>																			
	<p>ガス設備</p> <p>○ 液化石油ガス（24,000 Kcal/m3） ①都市ガス 13A（11,000 Kcal/m3）</p> <p>都市ガス 一般ガス導管事業者の供給規定による。</p> <p>液化石油ガス 露出部及びコンクリート埋込み部 ②配管用炭素鋼鋼管（白）</p> <p>地中埋設部 ③ポリエチレン被覆鋼管 ④ガス用ポリエチレン管</p> <p>○ 借用 ⑤本工事</p> <p>・ 借用（中圧用パルス付メーター） ⑥本工事（低圧用パルス付メーター）</p> <p>・ 設ける（外部出力端子 ⑦有 ⑧無） ⑨設計けない（・別途電気工事）</p> <p>液化石油ガスは下記による。都市ガスは、事業者規定による。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">低圧部</th> <th rowspan="2">気密試験の規定圧力</th> <th rowspan="2">圧力測定器具</th> <th colspan="3">当該配管等の内容積</th> </tr> <tr> <th>10リットル以下</th> <th>10～50リットル</th> <th>50リットル超え</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8.4～10kPa以下</td> <td>機械式自記圧力計</td> <td>5分以上</td> <td>10分以上</td> <td>24分以上</td> </tr> <tr> <td></td> <td>電気式ダイヤフラム式自記圧力計</td> <td>2分以上</td> <td>5分以上</td> <td>10分以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>ガスボンベ置き場のコンクリート基礎は、（・別途工事 ⑩本工事）とする。</p> <p>ガスボンベ転倒防止の鎖は（⑪本工事 ⑫別途工事）とする。</p>	低圧部	気密試験の規定圧力	圧力測定器具	当該配管等の内容積			10リットル以下	10～50リットル	50リットル超え	8.4～10kPa以下	機械式自記圧力計	5分以上	10分以上	24分以上		電気式ダイヤフラム式自記圧力計	2分以上	5分以上	10分以上
低圧部	気密試験の規定圧力				圧力測定器具	当該配管等の内容積														
		10リットル以下	10～50リットル	50リットル超え																
8.4～10kPa以下	機械式自記圧力計	5分以上	10分以上	24分以上																
	電気式ダイヤフラム式自記圧力計	2分以上	5分以上	10分以上																
<p>1 形式</p> <p>・ユーノット形 ⑩現場施工形</p>																				
<p>岐阜県地方競馬組合</p> <table border="1"> <tr> <td>工事名</td> <td colspan="3">厩舎（岐南第4区画）新築工事</td> </tr> <tr> <td>種別</td> <td>岐南4区画 機械設備特仕記様書3</td> <td>図面番号</td> <td>M03/M20</td> </tr> <tr> <td>縮尺</td> <td>N S</td> <td>作成年月</td> <td>令和7年12月</td> </tr> <tr> <td>設計者</td> <td colspan="3">Ai設計室有限公司</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="3">大臣登録244782号 杉山雅章印</td> </tr> </table>	工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事			種別	岐南4区画 機械設備特仕記様書3	図面番号	M03/M20	縮尺	N S	作成年月	令和7年12月	設計者	Ai設計室有限公司				大臣登録244782号 杉山雅章印		
工事名	厩舎（岐南第4区画）新築工事																			
種別	岐南4区画 機械設備特仕記様書3	図面番号	M03/M20																	
縮尺	N S	作成年月	令和7年12月																	
設計者	Ai設計室有限公司																			
	大臣登録244782号 杉山雅章印																			

衛生器具表

器具名称	参考品番	付属品	電源	合計	41棟			42棟			43棟			44棟			屋外	
					1階		2階		1階		2階		1階		2階			
					地流し	洗たく	馬洗い	住戸部分	地流し	洗たく	馬洗い	住戸部分	地流し	洗たく	馬洗い	ホル		
横水栓	LF-7Y-13-U			16	4				4				4			4		
洗濯パン	PF-6464AC	640x640 排水トラップ(横引) 他付属品一式		33			11			11			11					
緊急止水弁付横水栓	LF-WJ50KQA			41	2		11		2	11		2	11		2			
散水パイプ		バトル5(カタツイ)		16		4			4				4			4		
アレルハング-		5593(カタツイ)		16		4			4				4			4		
散水ホース		10m		16		4			4				4			4		
散水栓	LF-13-13-CV	B-3		14		4			4				4			2		
ミニキッキン	建築工事			34			11			11			11			1		
ユニットバス	建築工事			33			11			11			11					
横水栓	LF-7R-13U	水栓柱		1													1	
電気温水器 EHW-1	SEHPNKA12ECV3A2	排水器具 熱湯用水栓 配管セット 含む 間口1200用	1φ100V1.1kw	1														

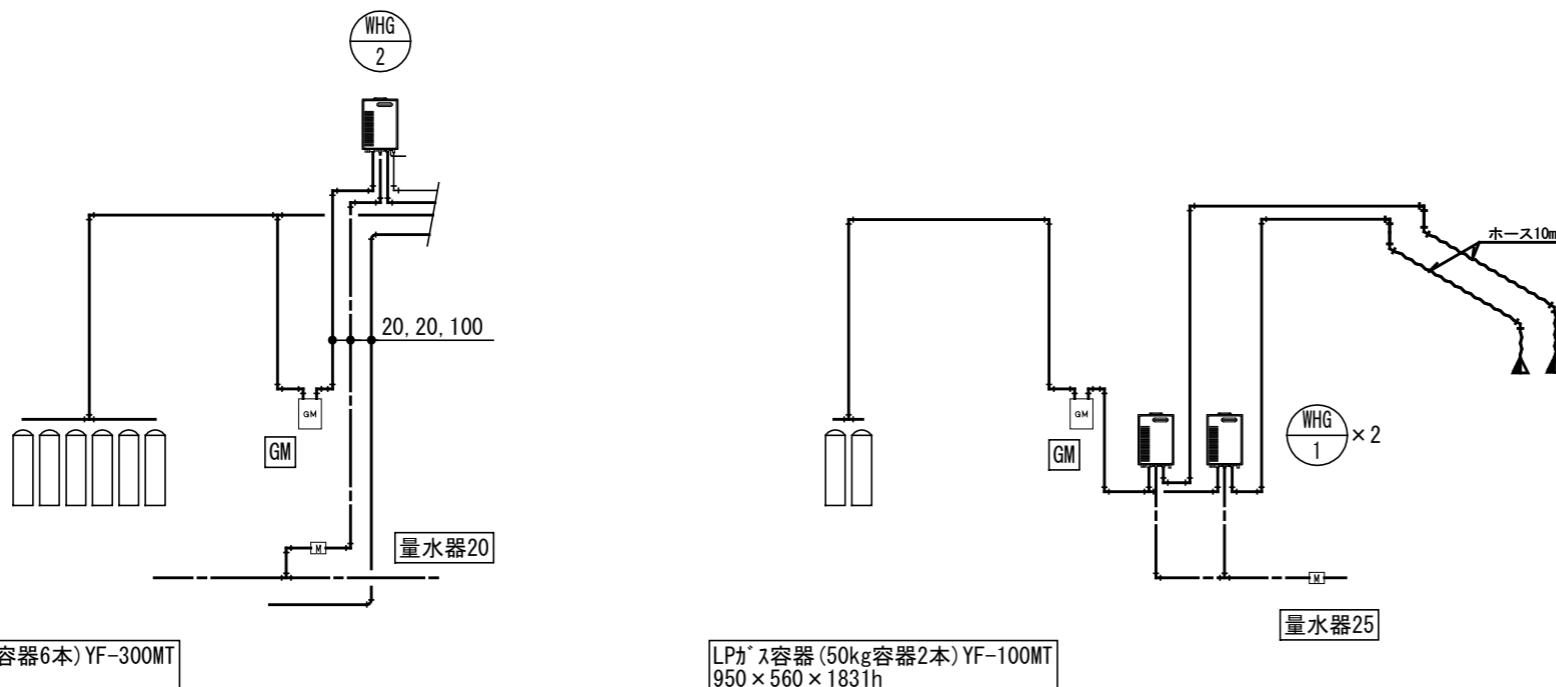
衛生機器表

記号	名称	仕様	電源			41棟	42棟	43棟	44棟	合計	備考
			φ	V	KW	台数	台数	台数	台数		
WHG-1	ガス給湯器	屋外壁掛型 20号 給湯専用 標準ガス消費量 41.6kW 消費電力 68W メイリコンリモコンコード 配管かべ 排気かべ 他付属品一式	1	100		4	4	4	4	16	GQ-2039WS-1(参考)
WHG-2	ガス給湯器	屋外壁掛型 20号 追いだき機能付き 最大ガス消費量 47.8kW 消費電力 147W メイリコン 台所リコン リモコンコード 配管かべ 排気かべ 他付属品一式	1	100		11	11	11		33	GT-C2070AWBL(参考)

衛生機器表

記号	名称	仕様	電源			台数	備考
			φ	V	KW		
WT-1	受水槽	寸法 2500×2000×2000h (二層式) 詳細図参照				1	屋外
PW-1	自動給水装置	単独交互運転 運転故障一括警報端子付 65φ × 50φ × 420L/min × 33m 付属品: 警報盤、圧力計、連成計、凍結防止ヒーター、ポンプカバー その他付属品一式	3	200	3.7	1	受水槽下部

## 配管系統図 (41棟、42棟、43棟、44棟)



岐阜県地方競馬組合

工事名	厩舎(岐南第4区画)新築工事		
種別	岐南4区画 衛生機器・器具表		
縮尺	N S	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設計室 有限会社 一級建築士氏名印		
	大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

汚水樹リスト

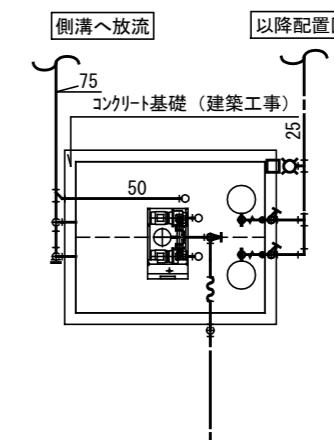
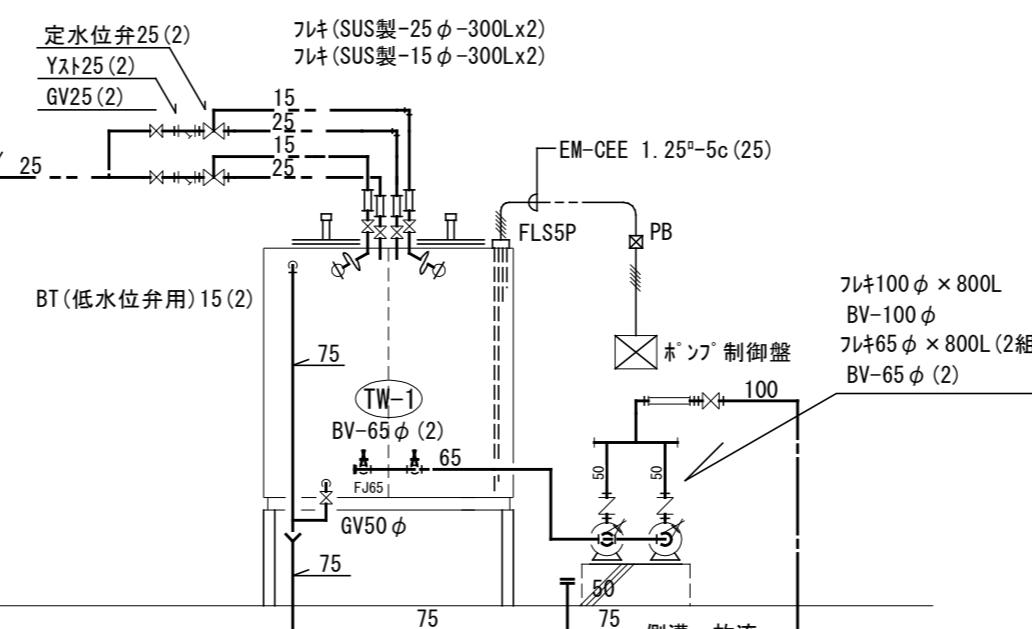
記号	樹名称	樹種類	樹種類	樹仕様	深さ(参考)	蓋仕様	深さ:地盤面～管底
①	汚水樹	塩ビ小口径樹		90L-100x150φ	-400	塩ビ蓋	
②	汚水樹	塩ビ小口径樹	トラップ 樹	UTY-100x150φ	-420	塩ビ蓋	
③	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-490	塩ビ蓋	
④	汚水樹	塩ビ小口径樹	トラップ 樹	UTY-100x150φ	-530	塩ビ蓋	
⑤	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-550	塩ビ蓋	
⑥	汚水樹	塩ビ小口径樹		90L-100x150φ	-570	塩ビ蓋	
⑦	汚水樹	塩ビ小口径樹		90L-100x150φ	-590	塩ビ蓋	
⑧	汚水樹	塩ビ小口径樹		90L-125x150φ	-690	塩ビ蓋	
⑨	汚水樹	塩ビ小口径樹		90L-100x150φ	-400	塩ビ蓋	
⑩	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-430	塩ビ蓋	
⑪	汚水樹	塩ビ小口径樹		90L-100x150φ	-450	塩ビ蓋	
⑫	汚水樹	塩ビ小口径樹		90L-100x150φ	-480	塩ビ蓋	
⑬	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-490	塩ビ蓋	
⑭	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-510	塩ビ蓋	
⑮	汚水樹	塩ビ小口径樹	トラップ 樹	UTY-100x150φ	-520	塩ビ蓋	
⑯	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-550	塩ビ蓋	
⑰	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-580	塩ビ蓋	
⑱	汚水樹	塩ビ小口径樹	トラップ 樹	UTY-100x150φ	-610	塩ビ蓋	
⑲	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-620	塩ビ蓋	
⑳	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-640	塩ビ蓋	
㉑	汚水樹	塩ビ小口径樹		90L-100x150φ	-650	塩ビ蓋	
㉒	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-680	塩ビ蓋	
㉓	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-710	塩ビ蓋	
㉔	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-740	塩ビ蓋	
㉕	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-125x150φ	-790	塩ビ蓋	
㉖	汚水樹	塩ビ小口径樹		ST-125x150φ	-880	塩ビ蓋	
㉗	汚水樹	塩ビ小口径樹		90L-100x150φ	-400	塩ビ蓋	
㉘	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-430	塩ビ蓋	
㉙	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-460	塩ビ蓋	
㉚	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-490	塩ビ蓋	
㉛	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-520	塩ビ蓋	
㉜	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-550	塩ビ蓋	
㉝	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-580	塩ビ蓋	
㉞	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-610	塩ビ蓋	
㉟	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-640	塩ビ蓋	
㉟	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-670	塩ビ蓋	
㉟	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-700	塩ビ蓋	
㉟	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-125x150φ	-730	塩ビ蓋	
㉟	汚水樹	塩ビ小口径樹		ST-125x150φ	-1040	塩ビ蓋	
㉟	汚水樹	塩ビ小口径樹	トラップ 樹	UTL-100x150φ	-400	塩ビ蓋	
㉟	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-440	塩ビ蓋	
㉟	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-470	塩ビ蓋	
㉟	汚水樹	塩ビ小口径樹	トラップ 樹	UTY-100x150φ	-510	塩ビ蓋	
㉟	汚水樹	塩ビ小口径樹		90L-100x150φ	-550	塩ビ蓋	
㉟	汚水樹	塩ビ小口径樹		90L-100x150φ	-570	塩ビ蓋	
㉟	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-125x150φ	-1110	塩ビ蓋	
㉟	汚水樹	塩ビ小口径樹		90L-100x150φ	-400	塩ビ蓋	
㉟	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-430	塩ビ蓋	
㉟	汚水樹	塩ビ小口径樹		90L-100x150φ	-450	塩ビ蓋	

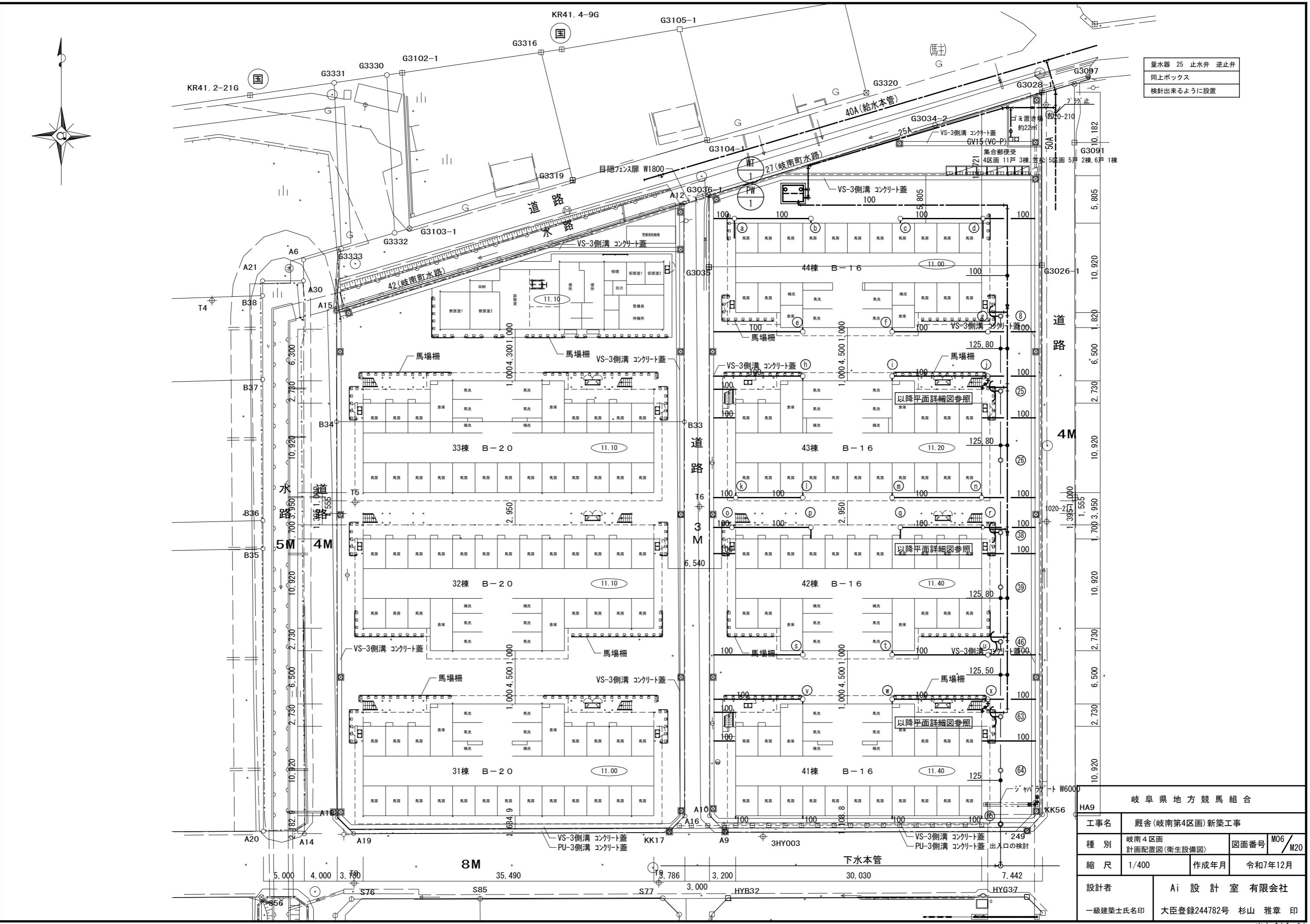
汚水樹リスト

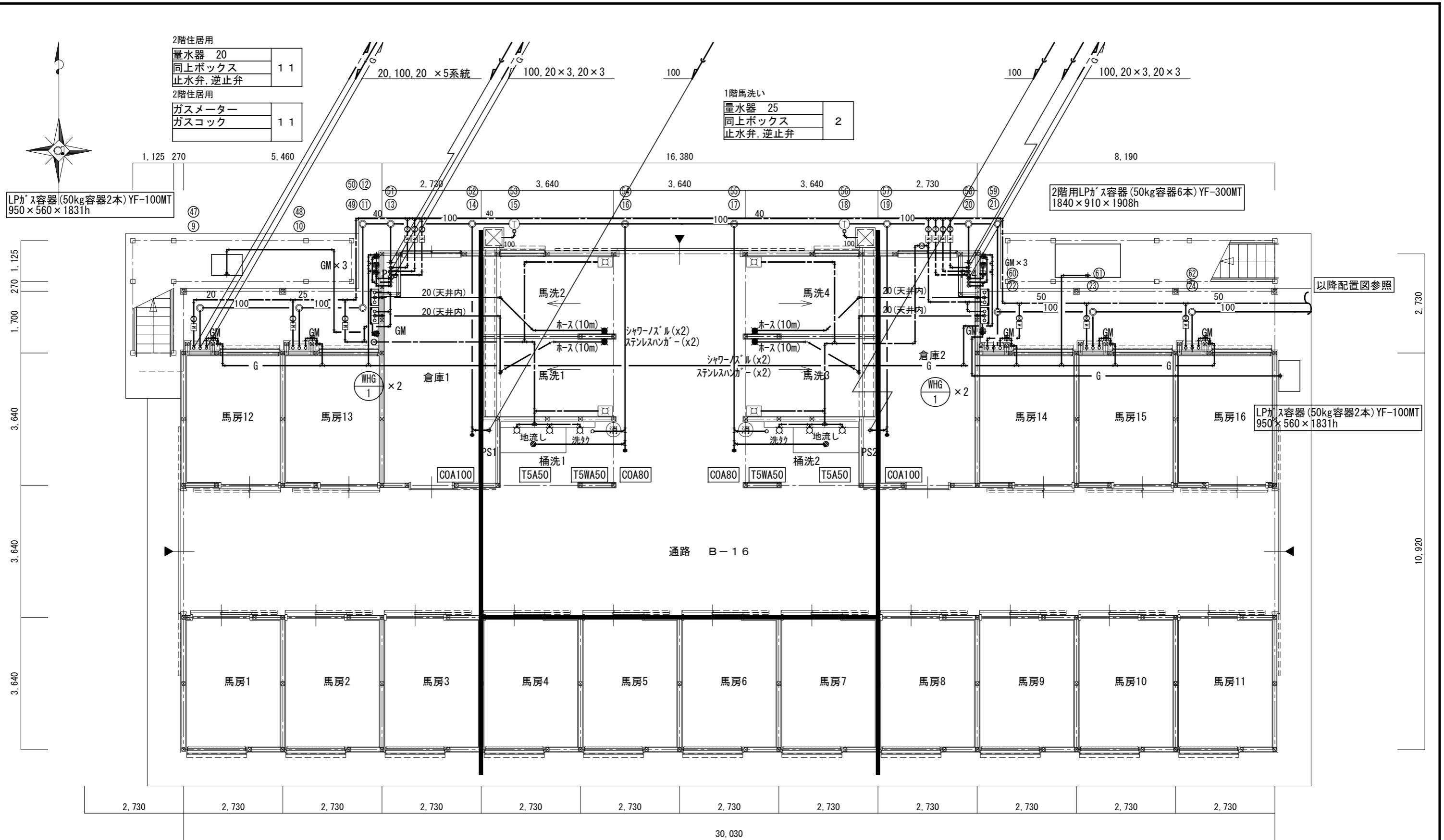
記号	樹名称	樹種類	樹種類	樹仕様	深さ(参考)	蓋仕様	深さ:地盤面～管底
⑮	汚水樹	塩ビ小口径樹		90L-100x150φ	-480	塩ビ蓋	
⑯	汚水樹	塩ビ小口径樹	トラップ 樹	UTY-100x150φ	-490	塩ビ蓋	
⑰	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-510	塩ビ蓋	
⑱	汚水樹	塩ビ小口径樹	トラップ 樹	UTY-100x150φ	-520	塩ビ蓋	
⑲	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-550	塩ビ蓋	
⑳	汚水樹	塩ビ小口径樹		90L-100x150φ	-580	塩ビ蓋	
㉑	汚水樹	塩ビ小口径樹	トラップ 樹	UTY-100x150φ	-610	塩ビ蓋	
㉒	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-620	塩ビ蓋	
㉓	汚水樹	塩ビ小口径樹		90L-100x150φ	-640	塩ビ蓋	
㉔	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-680	塩ビ蓋	
㉕	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-710	塩ビ蓋	
㉖	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-100x150φ	-740	塩ビ蓋	
㉗	汚水樹	塩ビ小口径樹		90Y-125x150φ	-1210	塩ビ蓋	
㉘	汚水樹	塩ビ小口径樹		ST-125x150φ	-1280	塩ビ蓋	
㉙	汚水樹	取付樹(町工事)			-1350		

雨水樹リスト

記号	樹名称	樹種類	樹仕様	深さ(参考)	蓋仕様	深さ:地盤面～管底
a	雨水樹	塩ビ小口径樹	90Y-100x150φ	-350	塩ビ蓋	
b	雨水樹	塩ビ小口径樹	90L-100x150φ	-300	塩ビ蓋	
c	雨水樹	塩ビ小口径樹	90L-100x150φ	-300	塩ビ蓋	
d	雨水樹	塩ビ小口径樹	90Y-100x150φ	-350	塩ビ蓋	
e	雨水樹	塩ビ小口径樹	90L-100x150φ	-300	塩ビ蓋	
f	雨水樹	塩ビ小口径樹	90L-100x150φ	-300	塩ビ蓋	
g	雨水樹	塩ビ小口径樹	ST-100x150φ	-360	塩ビ蓋	
h	雨水樹	塩ビ小口径樹	90L-100x150φ	-300	塩ビ蓋	
i	雨水樹	塩ビ小口径樹	90Y-100x150φ	-360	塩ビ蓋	
j	雨水樹	塩ビ小口径樹	90Y-100x150φ	-360	塩ビ蓋	
k	雨水樹	塩ビ小口径樹	90Y-100x150φ	-340	塩ビ蓋	
l	雨水樹	塩ビ小口径樹	90L-100x150φ	-300	塩ビ蓋	
m	雨水樹	塩ビ小口径樹	90L-100x150φ	-300	塩ビ蓋	
n	雨水樹	塩ビ小口径樹	90Y-100x150φ	-360	塩ビ蓋	
o	雨水樹	塩ビ小口径樹	45Y-100x150φ	-360	塩ビ蓋	
p	雨水樹	塩ビ小口径樹	90L-100x150φ	-300	塩ビ蓋	
q	雨水樹	塩ビ小口径樹	90L-100x150φ	-300	塩ビ蓋	
r	雨水樹	塩ビ小口径樹	ST-100x150φ	-350	塩ビ蓋	
s	雨水樹	塩ビ小口径樹	90L-100x150φ	-300	塩ビ蓋	
t	雨水樹	塩ビ小口径樹	90L-100x150φ	-300	塩ビ蓋	
u	雨水樹	塩ビ小口径樹	90Y-100x150φ	-360	塩ビ蓋	
v	雨水樹	塩ビ小口径樹	90L-100x150φ	-300	塩ビ蓋	
w	雨水樹	塩ビ小口径樹	90L-100x150φ	-300	塩ビ蓋	
x	雨水樹	塩ビ小口径樹	90Y-100x150φ	-360	塩ビ蓋	







WHG-1	ガス給湯器(20号)廻り
給水	GV20 FXJ(SUS) 300Lx20
ガス	GC20 金属可とう管20
給湯	FXJ300Lx20

※ガス配管サイズはアイソメ図参照のこ

岐南4区画 厥舍1-41(43) 1階平面図

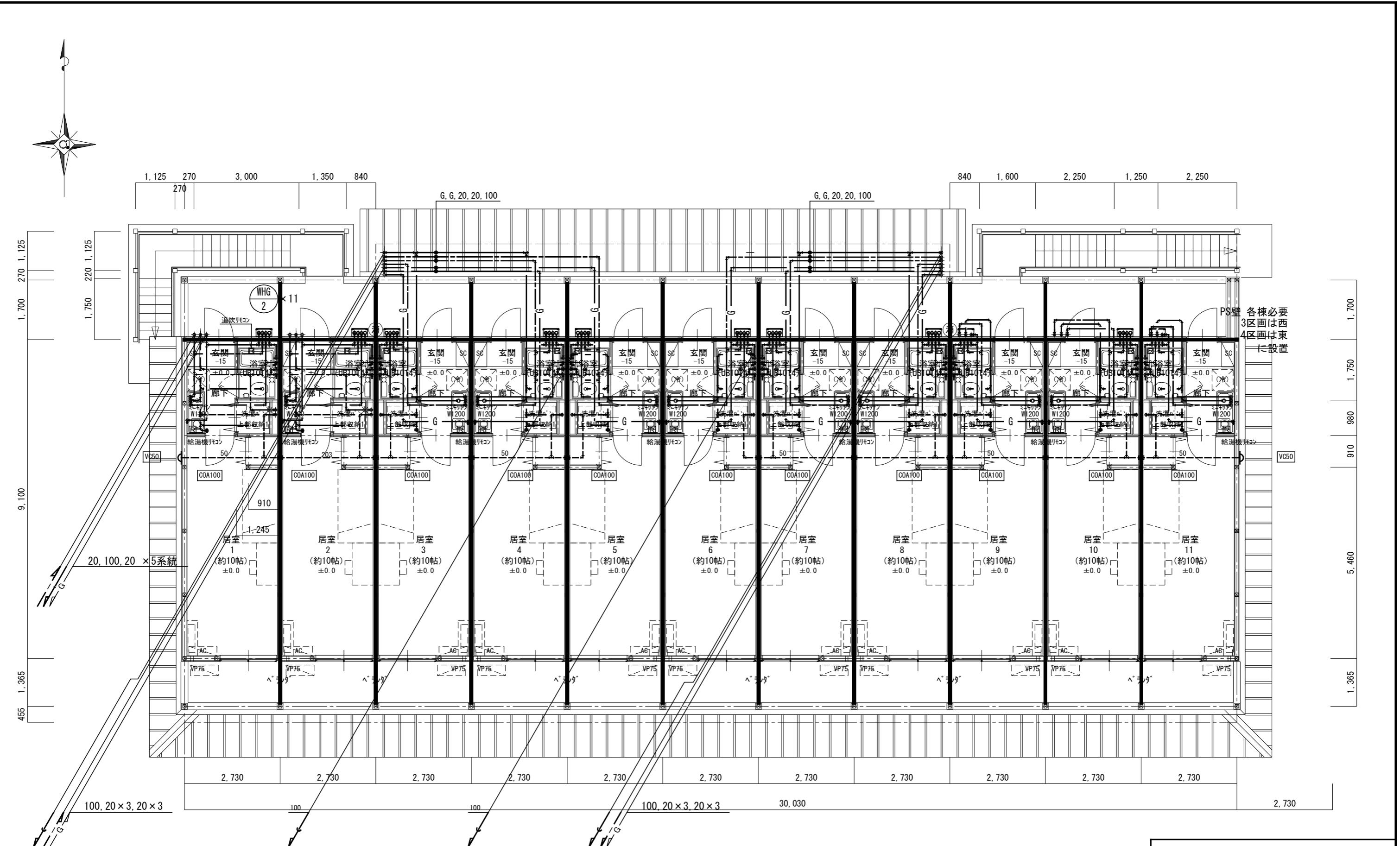
1/100

- 防火上主要な間仕切を示す
- 小屋裏隔壁を示す
- (消) ABC 10型消火器を示す

使用する照明器具は全てLED照明とする

住戸に使用する什器(UB, キッチン流し, 洗面化粧台)は全て混合水栓とする

岐 阜 県 地 方 競 馬 組 合			
工事名	厩舎(岐南第4区画)新築工事		
種 別	岐南4区画 厩舎3-41(43) 1階衛生設備図	図面番号	M07 / M20
縮 尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設 計 室 有 限 会 社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号 杉山 雅章 印		



■ 防火区画貫通処理を示す。

岐南4区画 厥舎1-41(43) 2階平面図

1/100

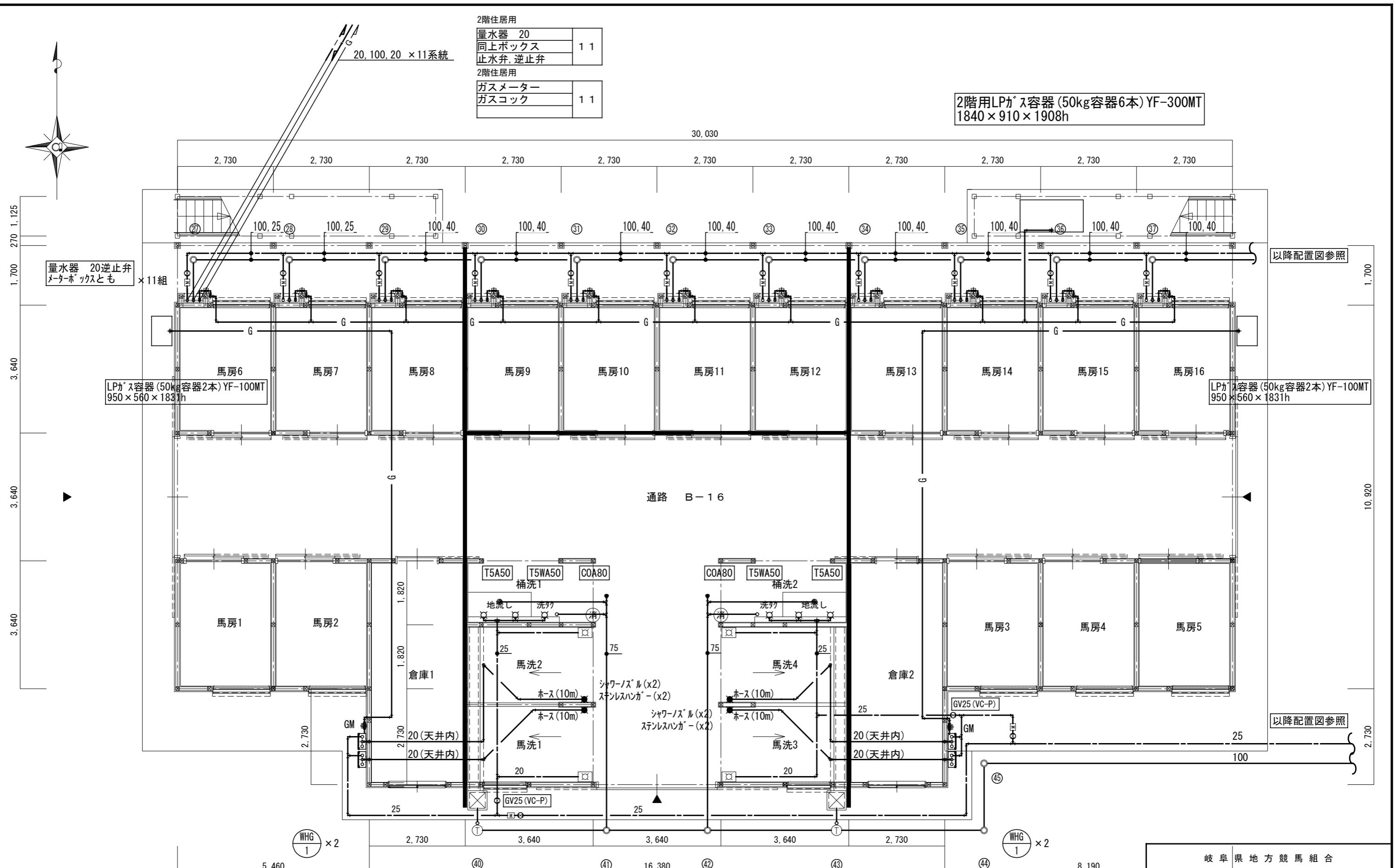
■ 防火上主要な間仕切を示す

■ 小屋裏隔壁を示す

(消) ABC 10型消火器を示す

使用する照明器具は全てLED照明とする

住戸に使用する什器(UB, キッチン流し, 洗面化粧台)は全て混合水栓とする



WHG-1	ガス給湯器(20号)廻り
給水	GV20 FXJ(SUS) 300Lx20
ガス	GC20 金属可とう管20
給湯	FXJ300Lx20

\*ガス配管サイズはアイソメ図参照のこと。

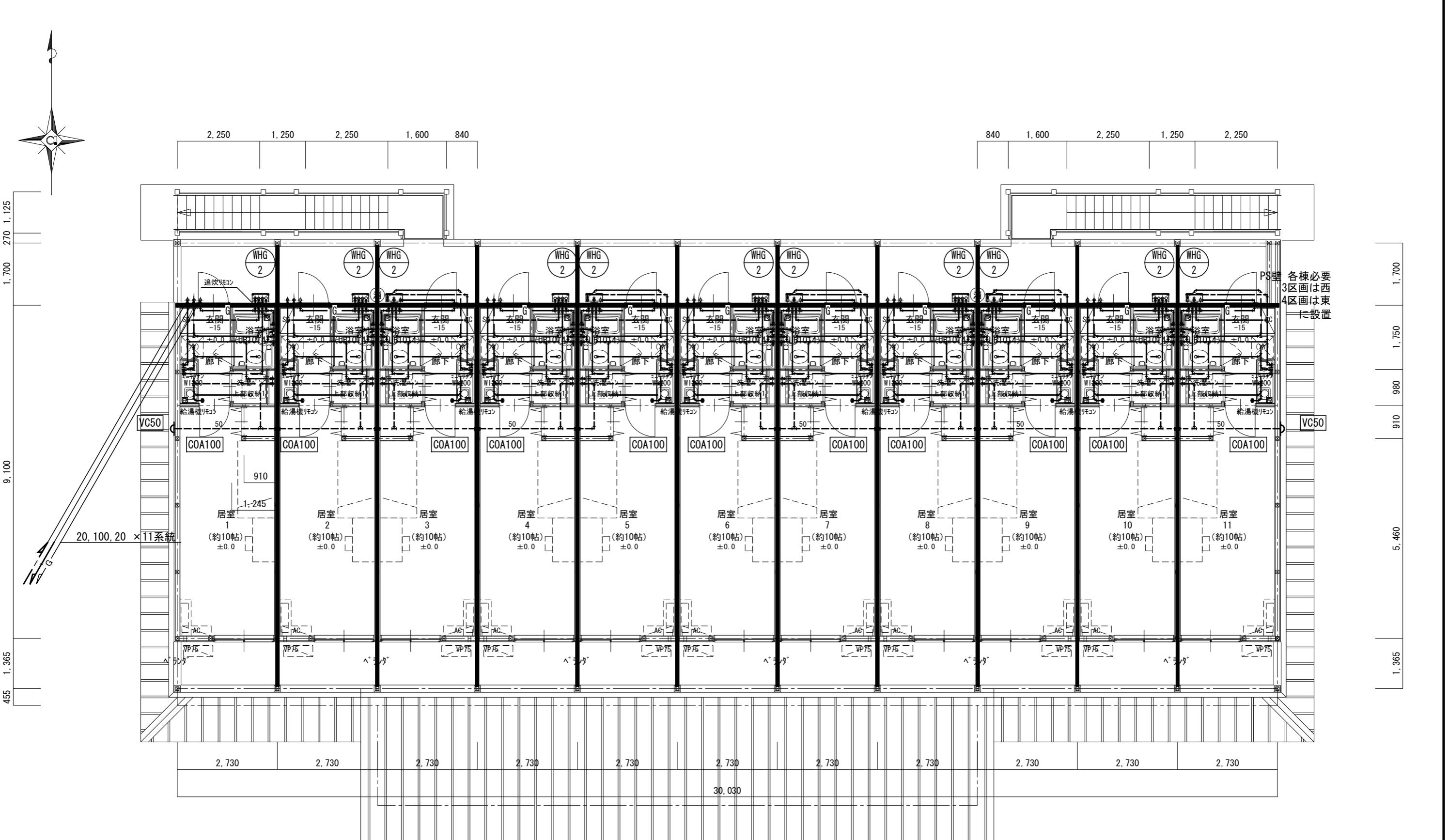
岐南4区画 厥舍2-42 1階平面図

1階馬洗い
量水器 25
同上ボックス
止水弁、逆止弁

- 防火上重要な間仕切を示す
- 小屋裏隔壁を示す
- (消) ABC 10型消火器を示す

使用する照明器具は全てLED照明とする  
住戸に使用する什器(UB、キッチン流し、洗面化粧台)は全て混合水栓とする

岐 阜 県 地 方 競 馬 組 合			
工事名	厩舎(岐南第4区画)新築工事		
種 別	岐南4区画 厩舎4-42 1階衛生設備図	図面番号	M09 / M20
縮 尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者 一級建築士氏名印		Ai 設 計 室 有 限 会 社 大臣登録244782号 杉山 雅章 印	



WHG-2 ガス給湯器(20号)廻り
給水 GV20 FXJ(SUS)300Lx20
ガス GC20 金属可とう管20
給湯 FXJ300Lx20

■ 防火区画貫通処理を示す。

岐南4区画 厥舎2-42 2階平面図

1/100

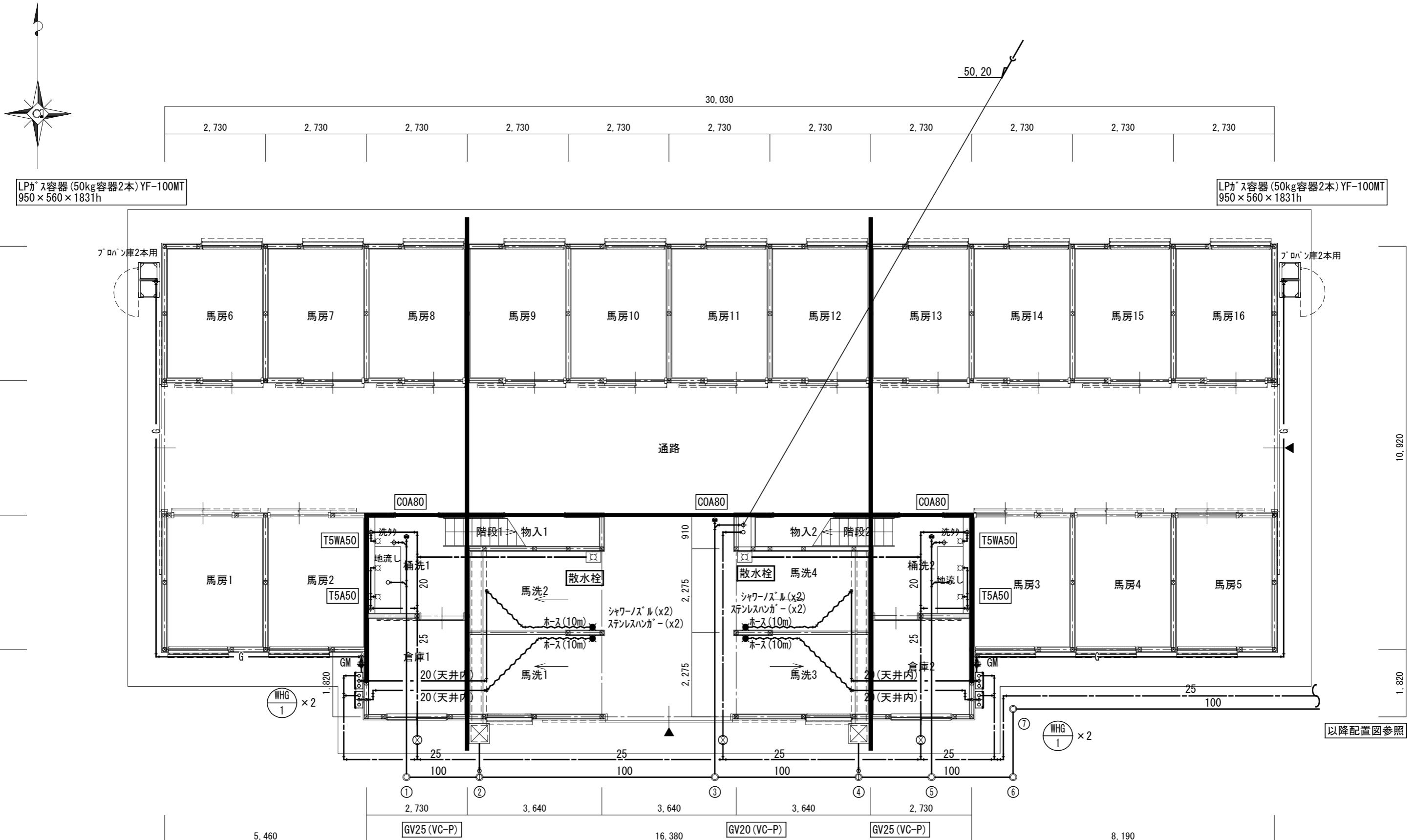
■ 防火上主要な間仕切を示す

■ 小屋裏隔壁を示す

(消) ABC 10型消火器を示す

使用する照明器具は全てLED照明とする

住戸に使用する什器(UB, キッチン流し, 洗面化粧台)は全て混合水栓とする



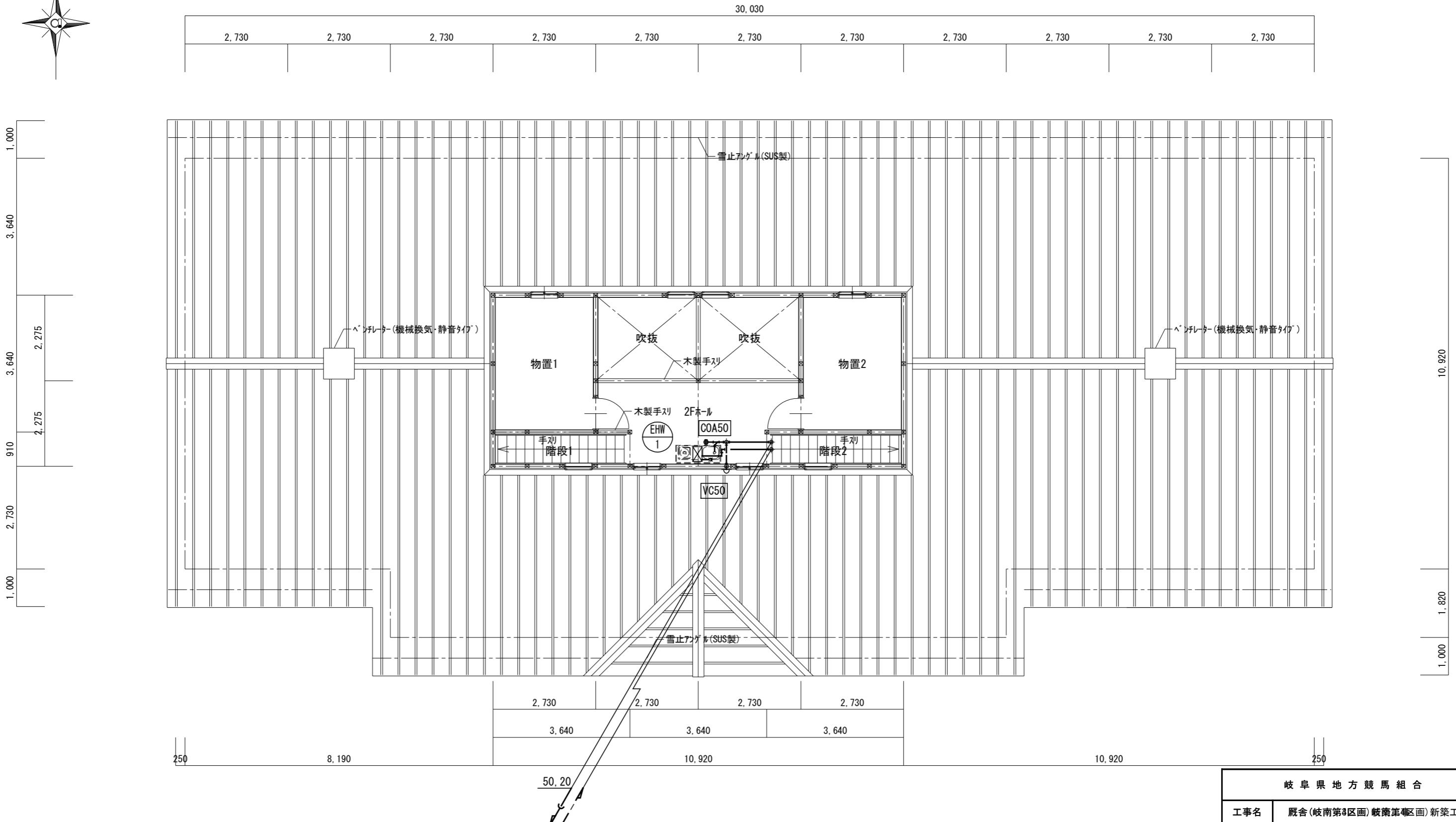
WHG-1 ガス給湯器(20号)廻り(2組)	
給水	GV20 FXJ(SUS)300Lx20
ガス	GC20 金属可とう管20
給湯	GV20 FXJ300Lx20

※ガス配管サイズはアイソメ図参照のこと

岐南4区画 厩舎3-44 1階平面図 1/100

■ 防火上主要な間仕切を示す  
 ■ 小屋裏隔壁を示す  
 (消) ABC 10型消火器を示す  
 使用する照明器具は全てLED照明とする  
 住戸に使用する什器(ミキチン等)は全て混合水栓とする

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎(岐南第4区画)新築工事		
種別	岐南4区画 厩舎5-44 1階衛生設備図	図面番号	M11 / M20
縮尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者		Ai 設計室 有限会社	
一級建築士氏名印		大臣登録244782号 杉山 雅章 印	



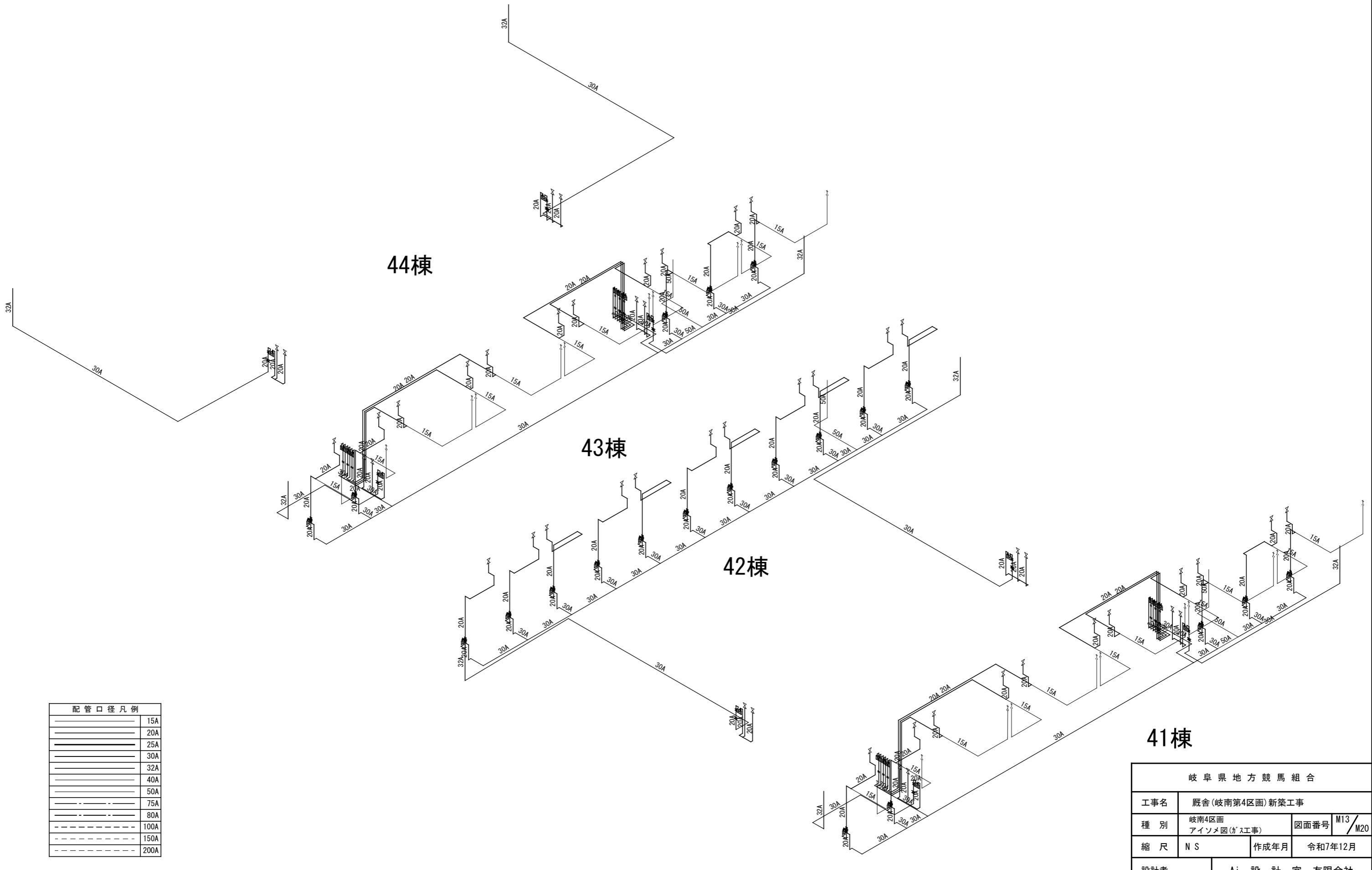
岐南4区画 厩舎3-44 2階平面図

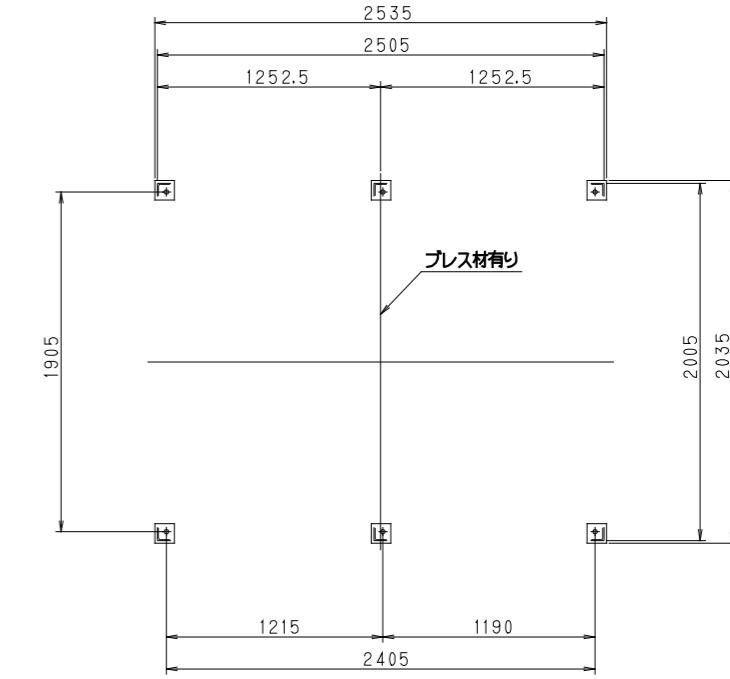
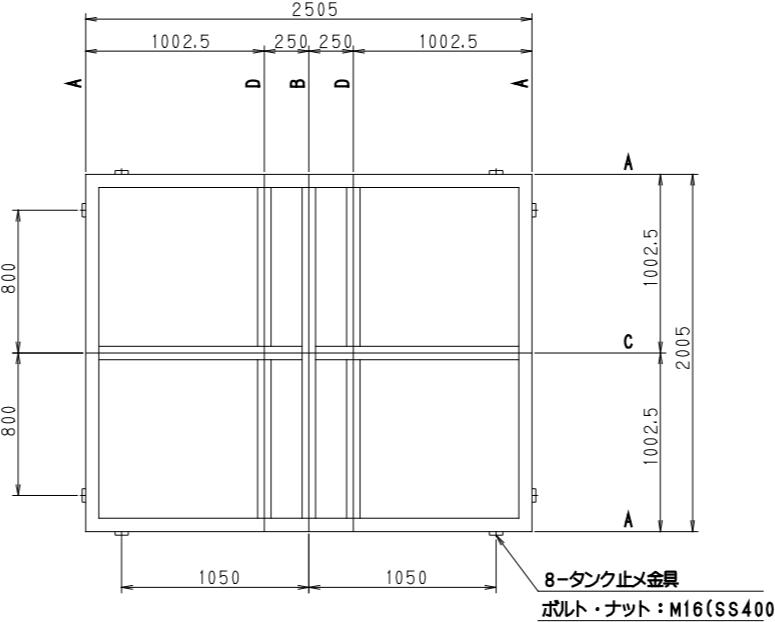
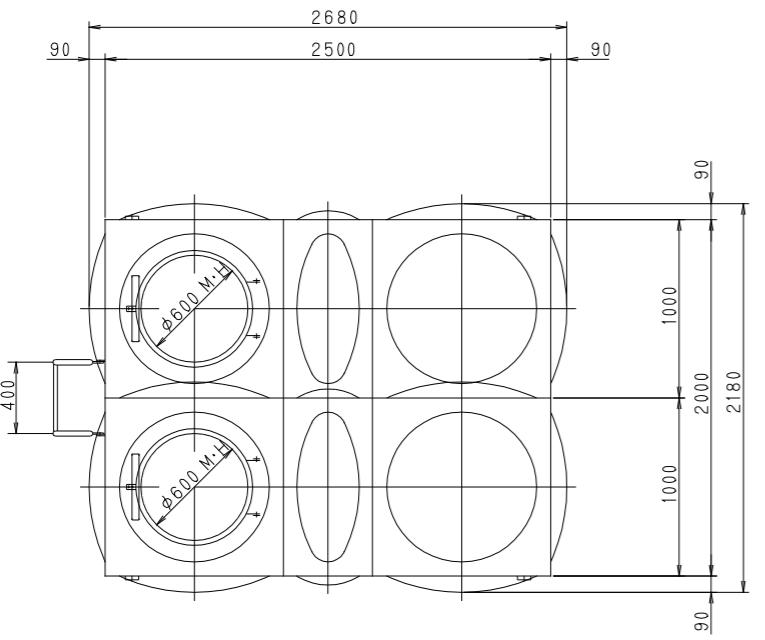
1/100

- 防火上主要な間仕切を示す
- 小屋裏隔壁を示す
- (消) ABC 10型消火器を示す
- 使用する照明器具は全てLED照明とする
- 住戸に使用する什器(ミキシング等)は全て混合水栓とする

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎(岐南第3区画)新築工事		
種別	岐南4区画 厩舎5-44 2階衛生設備図	図面番号	M12 / M20
縮尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設計室 有限会社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号 杉山 雅章 印		

# 厩舎(岐南第4区画) アイソメ図

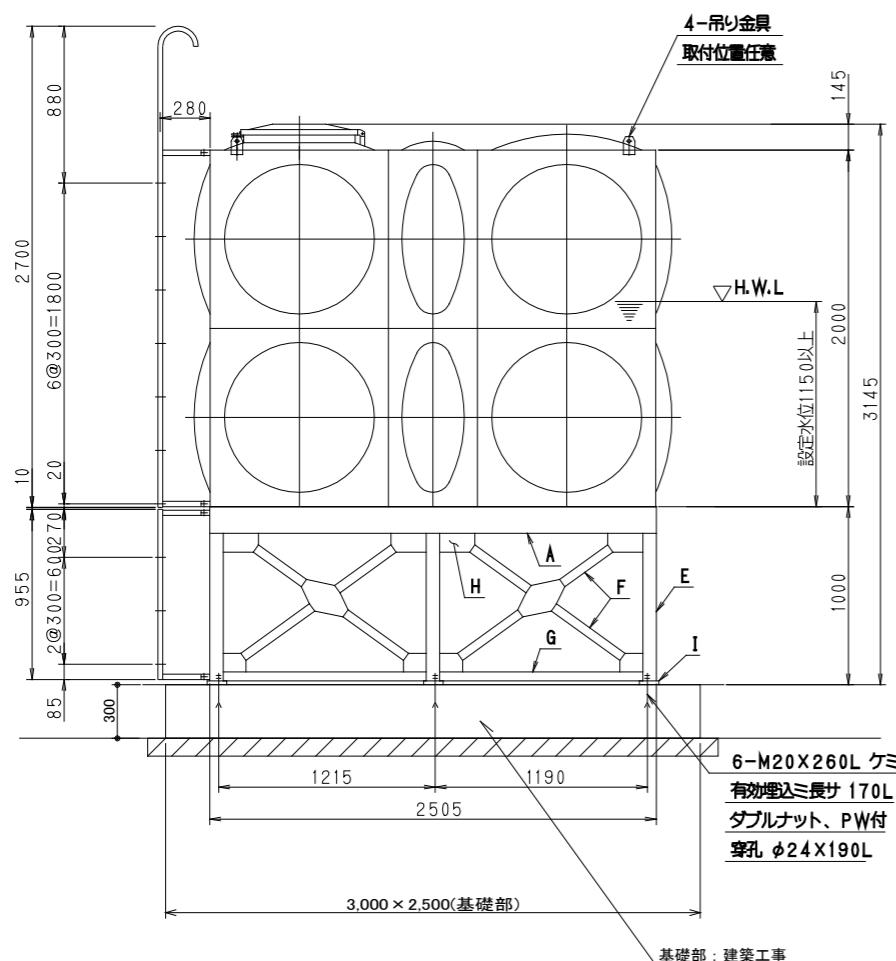




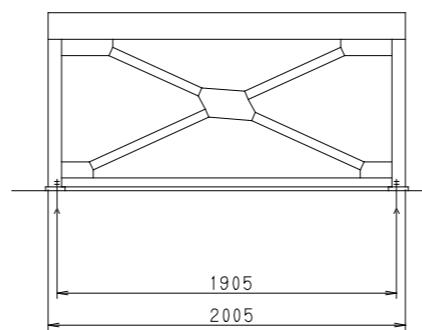
架台上面図

A材: C-150X75X6.5  
B材: C-150X75X6.5  
C材: C-150X75X6.5  
D材: L-75X75X6

ベースプレート位置図



A材: C-150X75X6.5  
E材: L-75X75X6  
F材: L-50X50X6  
G材: L-50X50X6  
H材: PL-6t  
I材: PL-□110X22t  
  
6-M20X260L ケミカルアンカーボルト(SUS304)  
有効埋込長さ 170L  
ダブルナット、PW付  
穿孔 φ24X190L  
  
3,000 x 2,500(基礎部)  
基礎部: 建築工事



ステンレスパネル溶接形受水槽仕様 2基 S=1/30	
寸法	2000 × 2505 × 2000 H
本体	天井板、側板上段, SUS329J4L-1.5t 側板下段 SUS444-1.5t 底板 SUS444-2.0t 仕切板上段は、側板に準ずる。 仕切板下段は、SUS444-2.0tとする。
補強	L-30×30×3 SUS304A
タラップ	内: L-30×30×2 SUS329J4L 外: STK-φ27.2、RB-φ16 SS400
架台	2005 × 2505 × 1000 H SS400 部材: 図面参照
仕上	SUS溶接部酸洗イ仕上 受台: 溶融亜鉛メッキ (外タラップ共)
質量	本体: 580 kg 受台: 580 kg 計: 1160 kg 耐震: KH=1.0
特記	満水位(HWL)は必ずSUS329J4L使用部分内に設定してご使用下さい。 満水位をこの範囲外に設定してご使用になると腐食することがあります。 保守点検時以外は両槽同水位運転の事 88252652-01 R00

岐阜県地方競馬組合		
工事名	厩舎(岐南第4区画)新築工事	
種別	岐南第4区画 受水槽詳細図 (参考図)	図面番号 M14 / M20
縮尺	1/30	作成年月 令和7年12月
設計者	Ai 設計室 有限会社 一級建築士名印 大臣登録244782号 杉山 雅章 印	

換気機器表

記号	名称	仕様	電源			台数	41棟	42棟	43棟	44棟	備考
			Φ	V	W						
EF-1	有圧扇	低騒音形 (排気) 羽根径 350 φ × 1600 m³/h × (-40 Pa) カエザーカバー (SUS製、防虫網付) 電気式シャッタ・共	1	100	113	12	4	4	4	4	EWF-35CSA2
F-1	浴室暖房換気扇 (排気)	ダクト接続径 100 φ × 150 m³/h × (-50 Pa) 軒天ベントキャップ 100 φ (SUS製、防虫網付) 共	1	200	2050	33	11	11	11	11	V-241BZ5
F-2	レンジフード (排気)	ダクト接続本工事 (本体は建築工事) ダクト接続径 150 φ 軒天ベントキャップ 150 φ (SUS製、防虫網付) 共				33	11	11	11	11	
F-3	天井埋込形換気扇 (排気)	低騒音形 ダクト接続径 150 φ × 300 m³/h × (-60 Pa) 深型バインドフード 150 φ (SUS製、防虫網付) 共	1	100	49	8	2	2	2	2	VD-20ZB14
EF-3	天井埋込形換気扇 (排気)	低騒音形 ダクト接続径 150 φ × 170 m³/h × (-60 Pa) 深型バインドフード 150 φ (SUS製、防虫網付) 共	1	100	29.5	1					VD-18ZC14
OA-1	差圧式給気口 (給気)	壁据付タイプ フィルター付 ダクト接続径 150 φ 深型バインドフード 150 φ (SUS製、防虫網付) 共				33	11	11	11	11	P-18QSU
註) 1. 仕様能力は、ダクト接続径×風量×機外静圧、消費電力(定格)を示す。(特性は、JIS C 9603に基づく) 2. 延焼恐れのある(延焼ライン内)部分のバインドフード、ベンドキャップ、カエザーカバー類はFD付とする。 3. バインドフード・ベンドキャップ類は、一般地区・指定色(粉体焼付塗装+指定色塗装)仕上げとする。※指定色:外壁面と同色とする。											

換気計算表① (※シックハウス対策)

※ホルムアルデヒドに関する建築材料及び建機設備の規制に対する評価(非住宅:0.3回/h以上)

$$\text{必要換気量 } V[\text{m}^3/\text{h}] = \text{室面積 } Q[\text{m}^2] \times \text{必要換気回数 } N[\text{回}/\text{h}]$$

階	居室	室名	室面積 A [m²]	平均天井高 H [m]	室容積 Q [m³]	必要換気回数 N [回/h]	必要換気量 V [m³/h]	換気種別	換気量 [m³/h]	換気機器記号	台数	合計換気量 [m³/h]	換気回数 [回/h]	判定
2	○	居室1	20.60	2.4	49.44			第3種						
2		UB、WC	1.50	2.4	3.60			第3種						
			合計		53.04	0.5	26.5		150	F-1	1	150	2.83	○

換気計算表② (※無窓居室)

※建築基準法施行令第20条の2

$$\text{※(居室面積 } A[\text{m}^2] / \text{1人当たりの占有面積 } N[\text{m}^2/\text{人}]) = \text{在室人員にて計算}$$

$$\text{必要換気量 } V[\text{m}^3/\text{h}] = 20 \times (\text{居室面積 } A[\text{m}^2] / \text{1人当たりの占有面積 } N[\text{m}^2/\text{人}])$$

階	居室	室名	室面積 A [m²]	平均天井高 H [m]	室容積 Q [m³]	1人当たりの占有面積 N [m²/人]	必要換気量 V [m³/h]	換気種別	換気量 [m³/h]	換気機器記号	台数	合計換気量 [m³/h]	換気回数 [回/h]	判定
2	○	居室1	20.60	2.4	49.44	10	60	第3種						
2		UB、WC	1.50	2.4	3.60	5	20	第3種						
			合計		53.04		80		150	F-1	1	150	2.83	○

換気計算表③

※ホルムアルデヒドに関する建築材料及び建機設備の規制に対する評価(非住宅:0.3回/h以上)

$$\text{必要換気量 } V[\text{m}^3/\text{h}] = \text{室容積 } Q[\text{m}^3] \times \text{換気回数 } N[\text{回}/\text{h}]$$

階	居室	室名	室面積 A [m²]	平均天井高 H [m]	室容積 Q [m³]	換気回数	必要換気量 V [m³/h]	換気種別	換気量 [m³/h]	換気機器記号	台数	合計換気量 [m³/h]	換気回数 [回/h]	判定
2		UB、WC	1.50	2.4	3.60	10	36	第3種						
2		居室	20.60	2.4	49.44	2	99	第3種						
			合計		53.04		135		150	F-1	1	150	2.8	○
2		ミニキッチン	0.36				390	第3種	390	F-2	1	390		
1		馬房	397.5	3.2	1272	5	6360	第3種	1600	FE-1	4	6400	5.0	○
1		倉庫(44棟2F物置)	17.4	3.2	55.68	5	278.4	第3種	300	F-3	1	300	5.4	○
1		倉庫(44棟2F物置)	17.4	3.2	55.68	5	278.4	第3種	300	F-3	1	300	5.4	○

岐阜県地方競馬組合

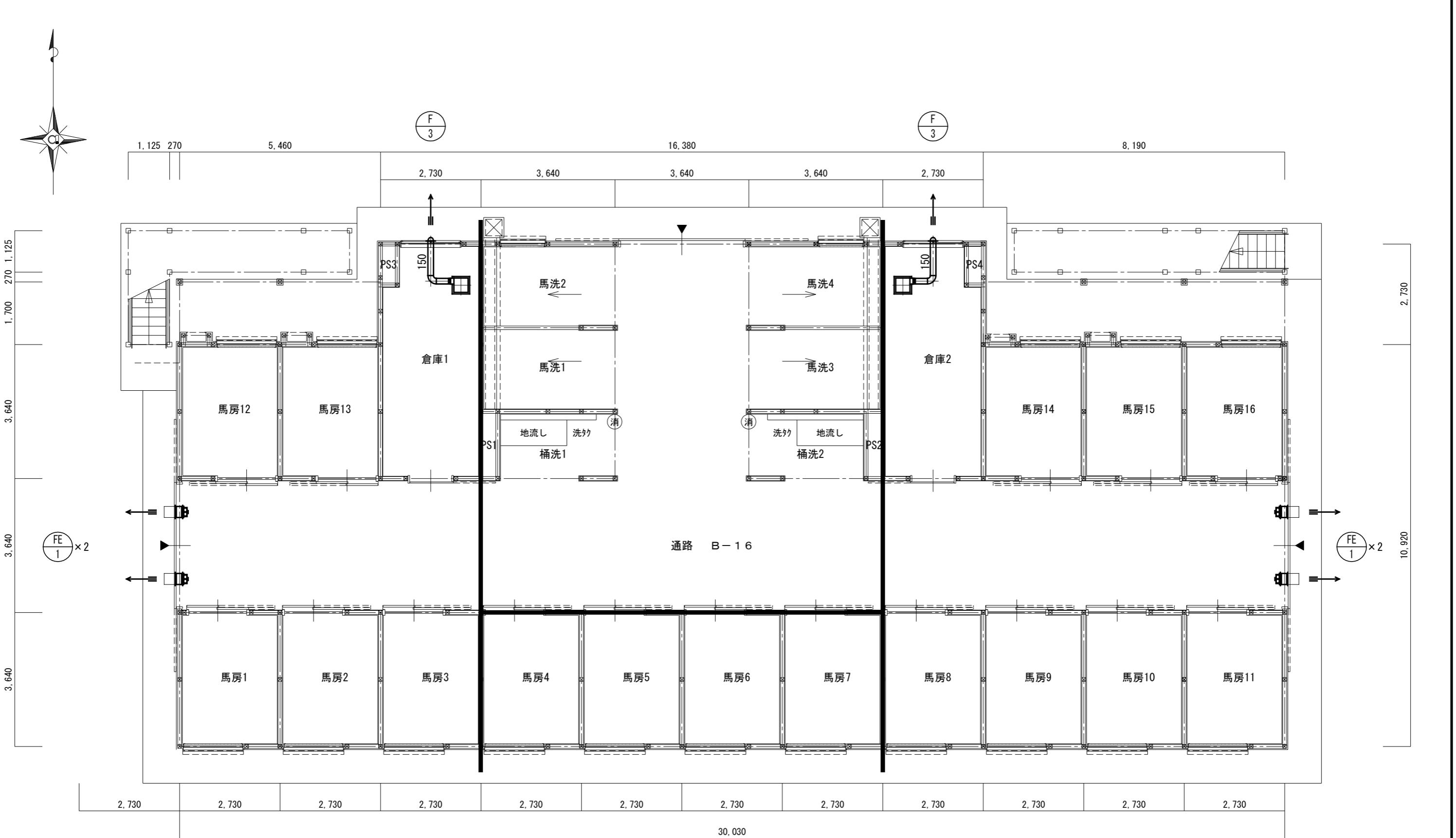
工事名 厥舎(岐南第4区画)新築工事

種別	岐南4区画 換気機器表・計算書	図面番号	M15 M20
縮尺	N S	作成年月	令和7年12月

設計者 Ai 設計室 有限会社

一級建築士氏名印 大臣登録244782号 杉山 雅章 印

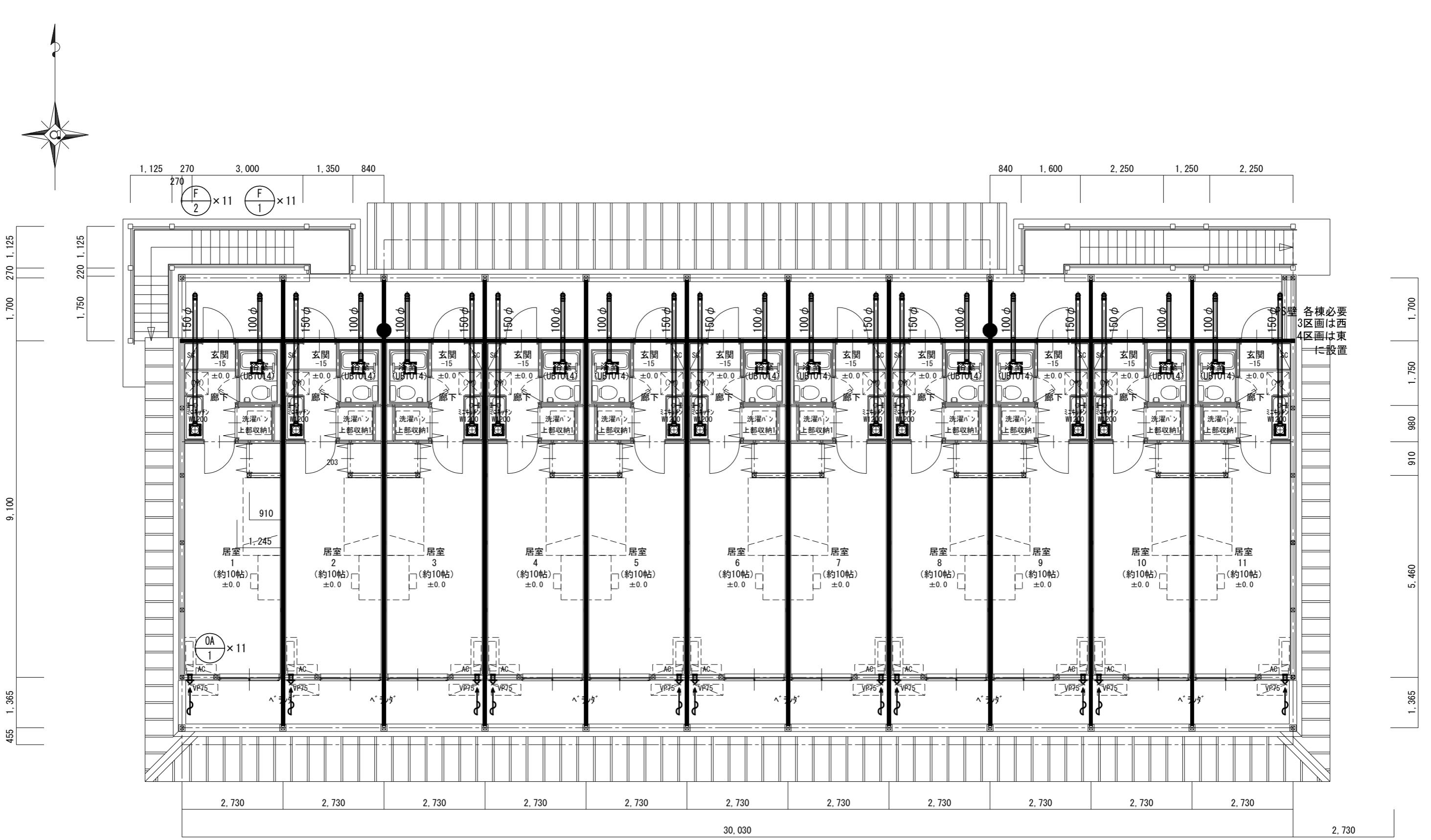
出力 \$ (y&amp;m &amp;d)



岐南4区画 厩舎1-41(43) 1階平面図 1/100

■ 防火上主要な間仕切を示す  
■ 小屋裏隔壁を示す  
○ 消 ABC 10型消火器を示す  
使用する照明器具は全てLED照明とする  
住戸に使用する什器(UB, キッチン流し, 洗面化粧台)は全て混合水栓とする

岐阜県地方競馬組合			
工事名	厩舎(岐南第4区画)新築工事		
種別	岐南4区画 厩舎3-41(43) 1階換気設備図	図面番号	M16 / M20
縮尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者		Ai 設計室 有限会社	
一級建築士氏名印		大臣登録244782号 杉山 雅章 印	



岐南4区画 厥舍1-41(43) 2階平面図

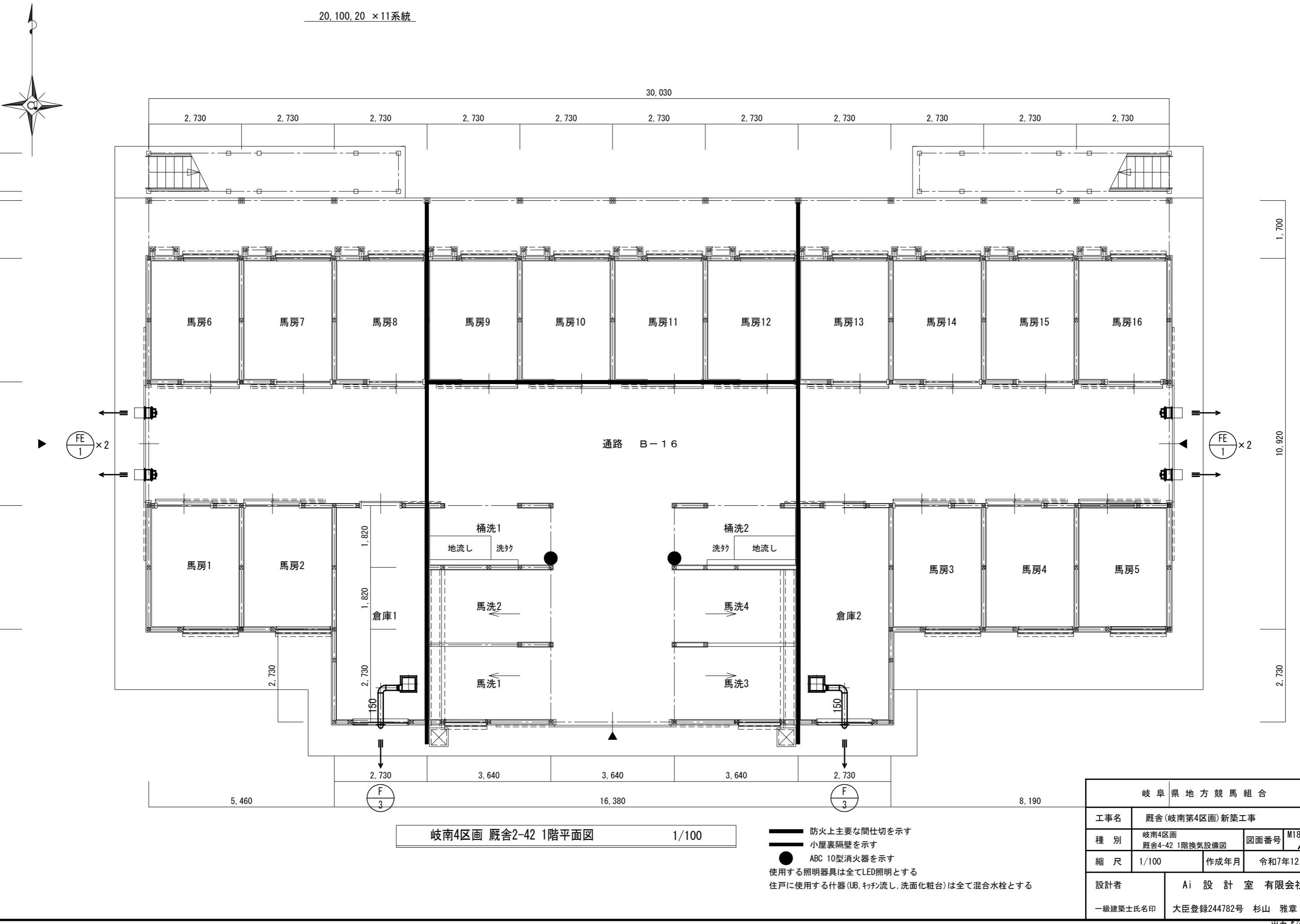
1/100

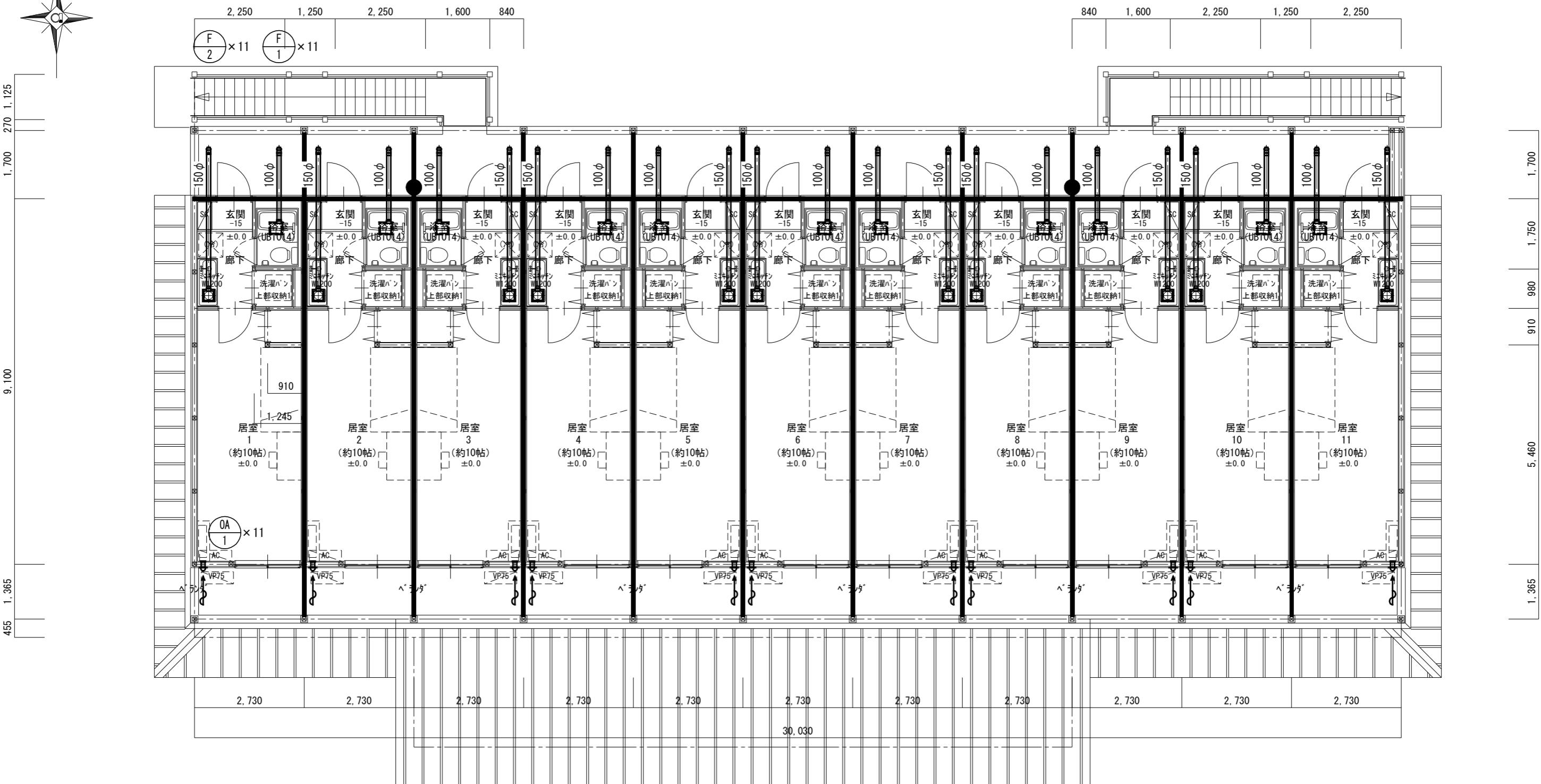
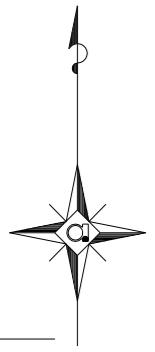
- 防火上重要な間仕切を示す
  - 小屋裏隔壁を示す
  - ABC 10型消火器を示す

使用する照明器具は全てLED照明とする

住戸に使用する什器(UB, キッチン流し, 洗面化粧台)は全て混合水栓とする

岐 阜 県 地 方 競 馬 組 合			
工事名	厩舎(岐南第4区画)新築工事		
種 別	岐南4区画 厩舎3-41(43) 2階換気設備図	図面番号	M17 / M20
縮 尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設 計 室 有 限 会 社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号 杉山 雅章 印		





岐南4区画 厩舎2-42 2階平面図

1/100

■ 防火上主要な間仕切を示す

■ 小屋裏隔壁を示す

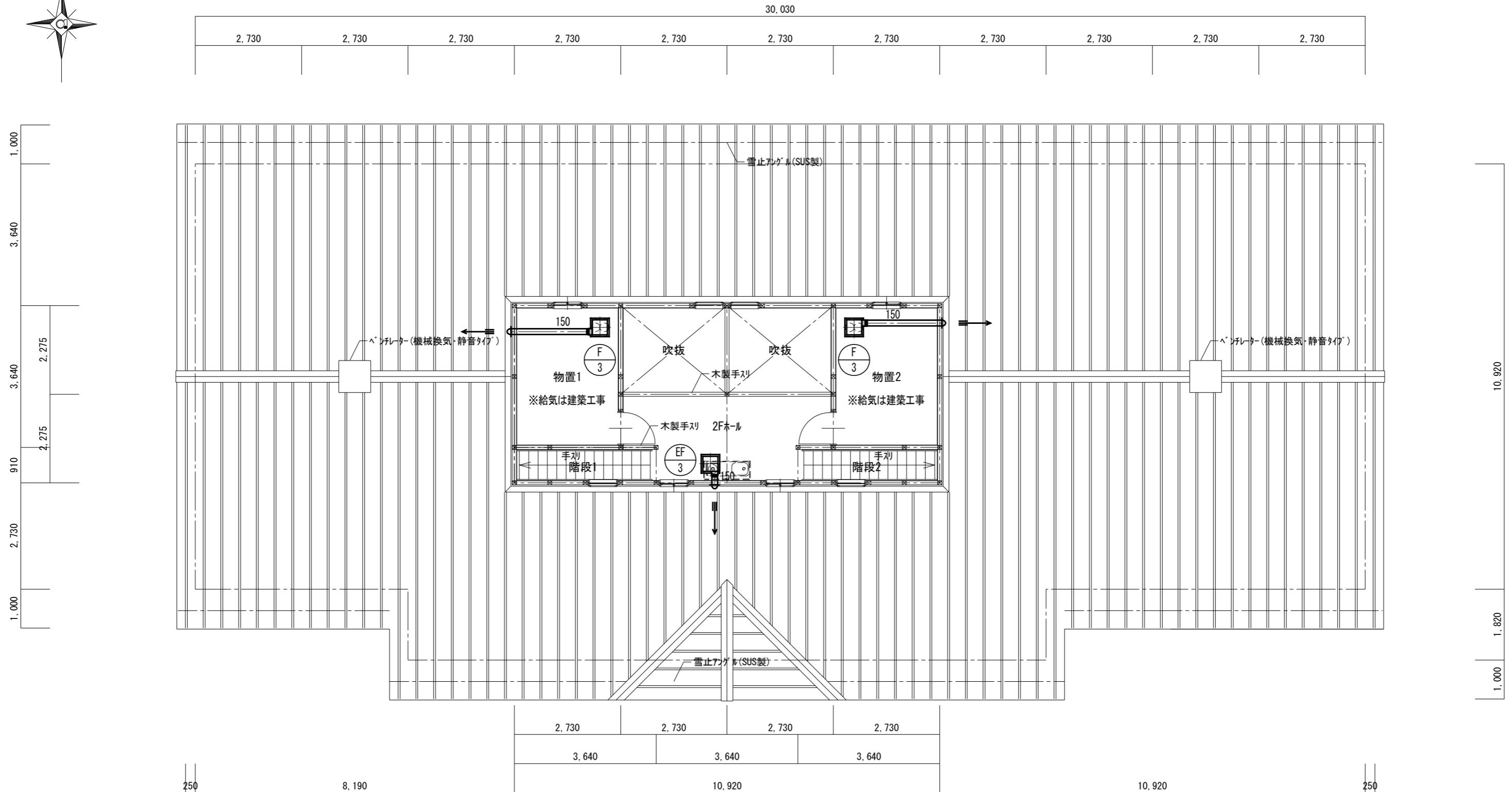
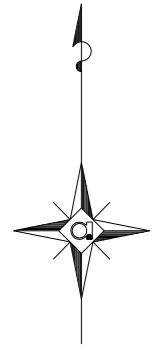
● ABC 10型消火器を示す

使用する照明器具は全てLED照明とする

住戸に使用する什器(UB, キッチン流し, 洗面化粧台)は全て混合水栓とする

岐阜県地方競馬組合

工事名	厩舎(岐南第4区画)新築工事		
種別	岐南4区画 厩舎4-42 2階換気設備図	図面番号	M19 / M20
縮尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設計室 有限会社 一級建築士氏名印 大臣登録244782号 杉山 雅章 印		



岐南4区画 厥舍3-44 2階平面図

1/100

- 防火上主要な間仕切を示す
  - 小屋裏隔壁を示す
  - ABC 10型消火器を示す

使用する照明器具は全てLED照明とする

住戸に使用する什器(ミキシン等)は全て混合水栓とする

岐 阜 県 地 方 競 馬 組 合			
工事名	厩舎(岐南第4区画)新築工事		
種 別	岐南4区画 厩舎5-44 2階換気設備図	図面番号	M20 / M20
縮 尺	1/100	作成年月	令和7年12月
設計者	Ai 設 計 室 有 限 会 社		
一級建築士氏名印	大臣登録244782号 杉山 雅章 印		